

# 四万十

平成23年

1

No.69

2011 January



秋水絶筆漢詩碑のある為松公園から新市庁舎を望む

## 秋水没後100年

今年、幸徳秋水が1911年(明治44年)に刑死してから100年になります。

世界に先駆けて自由平等、非戦平和を唱えた地元出身の先覚者が果たした歴史的役割などについてあらためて考え、学ぶことを目的に、1月24日(命日)の墓前祭と前夜祭(23日、記念講演と演劇公演)を皮切りに、一年間を通して記念事業を行います。市内の官民12団体で実行委員会をつくっています。

多くの皆さまが積極的に参加してくださるようお願いをいたします。

秋水絶筆漢詩の解説とあわせて、詳しくは、8、9ページをご覧ください。

### ■今月の主な内容

- ▼ 市役所落成式・祝賀イベント 2
- ▼ 年頭のごあいさつ 3
- ▼ 庁舎は「地域のデパート」 4
- ▼ ふるさと応援団 222人が入団 5
- ▼ 秋水100年 8
- ▼ 市長施政方針 10
- ▼ がんばってます市民病院です 20
- ▼ 四万十川フルウォーク参加者募集 25

# 1月15日(土) 市役所落成式・祝賀イベント開催!!



平成20年6月より進めてきた新庁舎の建設工事が12月末をもってすべて完了しました。市では新庁舎建設事業の完了を記念し、落成式を行います。また、市役所屋外駐車場において、実行委員会による祝賀イベントを行うとともに、周辺商店街では記念セールも行います。ぜひおいでください。

駐車場

中村小学校  
県立中村中学校・高校

日程

10:00 祝賀イベント開始 15:00 テープカット、くす玉、除幕式  
13:30 神輿の練り 15:30 もち投げ  
14:00 落成式典

## イベント内容

- ★一條太鼓
- ★地域の神輿展示および街中での練りなど
- ★書道パフォーマンス(県立中村中・高)
- ★吹奏楽演奏(市立中村中、中村西中)
- ★西土佐みのり太鼓
- ★牛鬼
- ★五つ鹿踊り
- ★餅投げ ほか

**神輿大集合** 地域の神輿展示および街中での練り など

**物産・飲食コーナー** 数多くの地域のグループや、団体での出店

**子どもコーナー** ヨーヨー釣り・綿菓子作ろう・風船 ほか

**プレゼントコーナー** 花ポット苗プレゼント (200名) ほか

※天候などの都合により、プログラムが変更になる場合があります。

### 実行委員会参加団体

中村商工会議所、(社)中村青年会議所、(社)四万十市観光協会、四万十市商店街振興組合連合会、四万十市中村地域区長会、四万十市西土佐地域区長連絡協議会、四万十市連合婦人会、中村商工会議所青年部、中村商工会議所女性会、四万十市西土佐商工会、四万十市西土佐商工会女性部、四万十市西土佐商工会青年部、家庭放送研究会、西土佐連合青年団、四万十市建設協会、四万十市

●問い合わせ先●(本庁)総務課 行政係 ☎(34) 1804 庁舎建設推進室 ☎(35) 4147

# 年頭のごあいさつ



市長 田中 全



新年明けましておめでとうございます。  
今年で合併により四万十市となって7年目になりますが、懸案でありました新しい市庁舎建設事業が昨年末に完了し、1月15日、落成式と祝賀イベントを行います。

庁舎は市民共有の財産ですから、いろんな情報が集約され、市民がいつでも集い楽しめる「地域のデパート」のようなものであるべきだと思います。このため、会議室や駐車場などの庁舎施設はできるかぎり開放をいたします。庁舎2階には図書館も入っていますので、いつでもお気軽にお立ち寄りください。

今年を引き続き西土佐総合支所、消防分署の立て替え事業に着手をいたします。

私は市政懇談会(市内24カ所で開催)などを通じ、生活や健康に対する不安など切実な声を多くお聞きしてきました。市政運営の目標は、市役所が市民の皆さんの生活や暮らしなどを守る「防波堤」になることにあります。

昨年は市職員27名を地域支援員として12地区に配置をしました。新しい予算編成では「安心と雇用の確保」を重点課題としています。緊急雇用対策事業(補助事業)をはじめ、四万十ヒノキのブランド化、農商工連携など地元資源を生かした産業振興と働く場の確保に力を注ぎます。

保健・医療・福祉連携事業も引き続き積極的に進めてまいります。高齢者にやさしいデマンドバスは今年から実証運行を開始。市民病院も医師が少しずつ増え、体制充実に向けて着実に前進しています。

地元の歴史や文化、人物も大切にしていくことも重要です。今年10月には幸徳秋水刑死100周年であり、一年を通して記念事業を行います。

今年も住みよい四万十市をめざして全力でがんばります。



市議会議長 宮地 昭

新年明けましておめでとうございます。

市民の皆さまそれぞれに夢と希望を胸に初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

私ども、昨年4月の改選により、皆さま方のご協力を賜りながらも、その負託に応えられるよう努力してきた自負はあるものの、反面そのかい離は依然として存在しており、開かれた議会運営に新たな決意で望みます。

思い起こせば、地方分権一括法が制定され十有余年が過ぎた今、政府は来年度予算に、まず県レベルで補助金の部分的一括交付金を進めようとしています。また、地方では四国徳島を含む関西広域連合を立ち上げ、国からの権限委譲を掲げる報道が目を引きます。

このように地方分権が次第と具現化へと進みゆく中で、さらなる議会の役割と責任を強く感じます。

合併支援策も26年度で終了し、交付税を始めとする財源も段階的に縮小へと進むなか、合併で生まれた諸々の財源をいかに効果的に活用するか、今後の財政運営の進行管理に向けた議論が強く求められています。

住みよい四万十市を創るために、病院の運営、主要道路整備、教育の課題、産業基盤等厳しい社会情勢の中、市民の皆さまの負託に応えるべく、最大限研鑽を重ねる所存です。

皆さま方のご健勝をお祈り申し上げますと共に、一層のご理解とご協力をお願いし、年頭のごあいさつといたします。



# 庁舎は「地域のデパート」です お気軽にお越しください



展示ギャラリー(図書館)



会議室305

**【会議室の一般開放】**  
 平日夜間…18時30分～22時  
 休日など…9時～22時

**会議室・展示ギャラリーを開放します！**  
 市の業務に支障のない範囲で市庁舎の会議室(1階、3階)および展示ギャラリーを開放します。使用できるのは、市内の公共的な団体です。  
 会議室は原則有料で、使用する日の2週間前から申請を受け付けます。展示ギャラリーは無料です。詳しくはお問い合わせください。



正面出入口

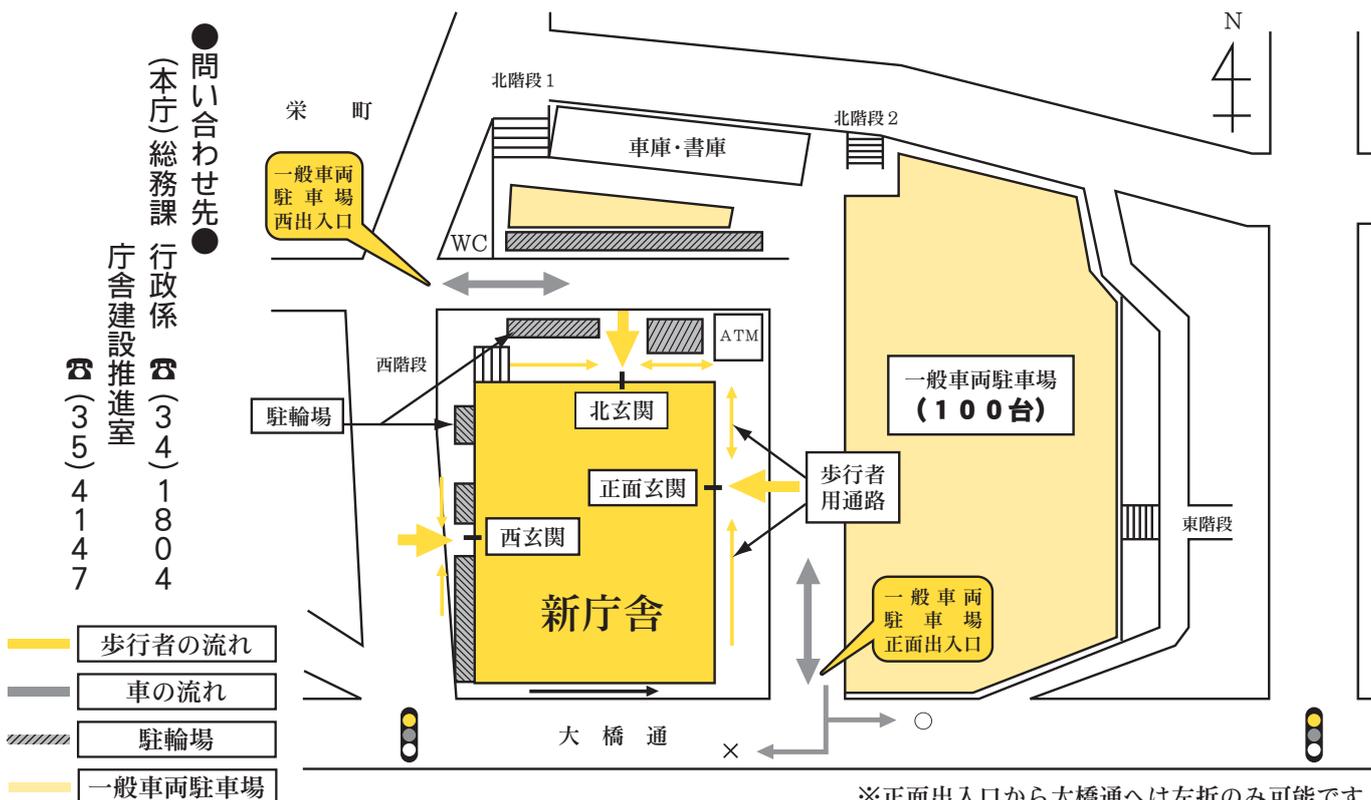


一般車両駐車場

**平日夜間…17時15分～24時**  
 休日など…7時～24時

**駐車場の一般開放**  
 来庁者用の駐車場が屋外に完成。昨年5月以降、地下駐車場においてご不便をおかけしていましたが、屋外駐車場は100台が収容可能であり、新たに西側にも出入り口を設けました(下図参照)。  
 夜間の開放時間を24時まで延長(旧庁舎は22時まで)します。地下駐車場は公用車専用となります。

●問い合わせ先●  
 (本庁)総務課 行政係 ☎(34)1804  
 庁舎建設推進室 ☎(35)4147



※正面出入口から大橋通へは左折のみ可能です。

# 四万十市ふるさと応援団

## 222人が入団申込み!

昨年8月から市外在住者を対象に市のインターネットホームページなどで募集を開始した四万十市ふるさと応援団。12月22日までに222人から入団申し込みがありました。また、この間、新たに24口の応援寄附金(ふるさと納税)もいただきました。(累計40口、30人、448万8千円)引き続き、「応援団二ユース」などを通して交流を深め、サポーターの輪を広げてまいります。

市民の皆さま、ご親戚やご友人への呼びかけをよろしくお願いたします。  
全国から届いた応援メッセージを紹介します。

### 四万十市出身者

- 中村小・中・高卒業生です。ターニンにも力を入れた方がいいと思います。協力できることがあれば何でも言ってください。がんばりましょう。(東京都 30歳 女性)
- 素晴らしい企画と思います。早速申し込みました。広報四万十の内容も大変中身が濃く当市をしのぐ立派なものと感じました。(北海道 72歳 男性)
- いつまでも平和な街でありますように。中村振興の為に、東京事務所を開設したら如何でしょうか?(東京都 46歳 男性)
- 天神橋商店街の復活を図る施策を是非講じて頂きたい。一条神社下の京町に居住していた者の切なる願いです。(東京都 68歳 男性)
- 私は四万十市が好きです。人も文化も言葉も建築物も食べ物も自然も全てが好きです。これからも周りの人に四万十市の良さを伝えていこうと思います。(愛媛県 21歳 男性)
- いつまでも「帰りたい」と思う「ふるさと」であってほしい。(アメリカ 43歳 女性)
- 子どもの頃カッパのように遊んだ四万十川が小さく感じられ、川幅が狭くなっているのに驚きました。少しでも中村を元気づける助けになればと思いい入団しました。(高知市 58歳 男性)

### 地元出身以外の方々

- ウルトラマラソンに第二のふるさとに帰省する気持ちで参加しています。長年にわたり四万十市の皆さんにはお世話になってますので、何らかの形で恩返しをしたいとずっと思っていました。(東京都 45歳 男性)
- 四万十市は日本の原風景として、一度は訪ねてみたい憧れの土地です。日本の地方自治の原点として評価される日も遠くないものと期待して熱い声援を送ります。(福島県 79歳 男性)
- ウルトラマラソン、今年も完走しました。温かいおもてなし、治道の皆さんの応援、とても力になりました。来年も美しい四万十の風景と地元の人たちにお会いできるのを楽しみにしています。(兵庫県 61歳 男性)
- 水泳マラソンを通じ、四万十の豊かな自然が大好きになりました。第二のふるさととして、サポートできればと思います。(滋賀県 53歳 男性)
- 自然は人間の原点だと思えます。四万十市にはいつまでも豊かで美しい自然を保ってほしいです。(神奈川県 39歳 女性)
- 高校時代に父が銀行の中村支店に単身赴任していました。父のオートバイの後ろに乗って四万十川をさかのぼった思い出があります。(大阪府 63歳 男性)
- 京都と貴市のつながりを強めるために、お役に立てることがあればと思っています。(京都府 58歳 男性)
- 歴史的遺産を大事に、そして活用すること。中村市から四万十市への変更上、なおさらに小京都、土佐二條家のPRを…。(兵庫県 77歳 男性)
- 将来家を新築する時は、ぜひ四万十市のヒノキでつくりたいです。四万十の農産物も大好きです。(大阪府 54歳 女性)
- 四万十川の雄大さが気持ち落ち着かせてくれます。毎春のGWに一人で伺い続けて4年になりました。冬も良いと聞きましただので一度は伺いたいです。(宮崎県 58歳 男性)
- 大きいこと、多いことや効率的なことを望むことなく、小さくても輝く、農林水産業を充実させた、共同と平和な都市のモデルとなるよう願っています。(東京都 70歳 男性)
- サーフィンをきっかけに四万十市を訪れました。ただだん移住したいという思いが強くなりました。(大阪府 31歳 女性)

### 叙勲

おめでとう  
ございます

第15回 危険業務従事者叙勲が昨年11月3日付で発令され、四万十市からは2名が受章されました。受章者のますますのご健勝とご活躍をお祈りします。  
瑞宝単光章

柳瀬 矩久



長年にわたって高知県警において暴力団関連などの業務に努められ、地域の防犯と安全の向上に多大な貢献をされました。  
瑞宝単光章

中尾 末廣



長年にわたって法務事務官を努められ、刑務所内の矯正業務において多大な貢献をされました。

# 協働の森 パートナース協定締結

平成17年度からスタートした県の「協働の森づくり事業」では環境先進企業・市町村・県の間でパートナーズ協定を締結し、「森林の再生」と「交流の促進」などの取り組みを行っています。

11月24日(水)、名鹿に事業所を置く株式会社清流メンテナンス(本社・大阪府)および西土佐茅生に事業所を置く浅野環境ソリューション株式会社(本社・東京都)と高知県、四万十市の三者でそれぞれパートナーズ協定を県庁において締結しました。

これで協定は3社となりました。清流メンテナンスは、「河川、海、そして人：自然と暮らしの場を見守る環境企業」という企業理念のもと、昭和59年から衛生センター中村の管理業務を行っています。

浅野環境ソリューションは、「明るい未来の環境づくり」という企業理念のもと、平成15年からクリーンセンター西土佐の管理業務を行っています。

こうした本市とのご縁もあって今回協力いただくことになりました。今後は企業からいただいた協賛金を活用して、間伐などを行い市有林の健全化を図ります。

これらの協定による「森林の再生」と同時に社員の皆さんとの息の長い交流ができることを期待しています。

## 【協定森林の概要】

	株式会社清流メンテナンス	浅野環境ソリューション株式会社
名称	「清流の森」	「アサノEco～木漏れ陽の森」
場所	西土佐半家(市有林)	西土佐岩間(市有林)
面積	約66.5 ha	約43.6 ha
期間	平成22年11月～平成27年11月(5年間)	平成22年11月～平成25年11月(3年間)



中央が福井保・清流メンテナンス社長



中央が島卓司・浅野環境ソリューション社長

## 四万十市・高知大学連携事業

### アユ報告会

四万十市と高知大学は、平成19年6月5日より地域の活性化を図ることを目的とした連携協定を締結し、天然アユを守るための取り組みやスジアオノリの生産量アップや有効成分の活用を進めてきました。

このたび、高知大学の先生をお招きし、天然アユを守るための取り組みについての報告会を開催します。関係者、市民の皆さまの参加をお願いします。

■日時  
1月20日(木) 14時～16時

■開催場所  
市立中央公民館 1階大会議室

■講師  
「四万十川河口域における

アユ稚魚の分布と成長」  
東健作(西日本科学技術研究所)  
「四万十川汽水域における栄養塩の分布とスジアオノリとの関連」  
和吾郎(西日本科学技術研究所)  
「四万十川のアユはなぜ激減したのか？」

木下泉

(高知大学海洋生物研究教育施設)

■参加費 無料

■主催  
四万十市・高知大学連携事業推進会議

●問い合わせ先

(本庁)地球環境課 四万十川対策室

☎(34)1170

FAX(34)7466

E-mail: simanto@city.shimanto.lg.jp

## 市長日誌 11月16日～12月15日

- 11月17日 四万十川流域保全振興委員会(高知市)
- 18日 市戦没者・満州分村殉難者合同追悼式
- 19日 最上川中部水道企業団視察対応
- 民生委員・児童委員任期満了の集い
- 高知西南部地域活性化意見交換会
- 20日 全国環境学習フェア
- 地域集落再生事業講演会
- 市職員採用2次試験
- 21日 一條神社例大祭
- 23日 協働の森づくり協定締結式(高知市)
- 24日 土佐くろしお鉄道取締役会(同)
- 25日 古津賀第2団地要望受
- 教育民生常任委員会
- 伊才原ふれあい談話室
- 26日 臨時議会
- 上方演芸会公開録音
- 28日 名鹿集会所落成式
- 29日 県国保連合会理事会(高知市)
- 30日 国道321号改良期成同盟会、西南大規模公園建設同盟会県土木部要望(同)
- 12月2日 名鹿地区十田漁協要望受
- 愛媛朝日放送訪問(松山市)
- 豊ノ島閔準優勝祝賀会(宿毛市)
- 3日 民生委員・児童委員委嘱状伝達式
- 4日 人権フェスティバル
- 6日 市議会12月定例会(22日)
- 小組合長会(西土佐地域)
- 7日 区長会(同)
- 9日 純米吟醸とみやま蔵出し試飲会
- 12日 中世幡多地域石造物シンポジウム
- 板ノ川集会所落成式
- 13日 高知はた農協PPP反対集会
- 14日 西土佐須崎地区老人会との懇談

# 地域づくり支援職員 地区カルテ

先月号に引き続き、市内12地区に配置した地域づくり支援職員が調査した各地区の歴史、人口構造、産業構造、社会生活構造などの現状を報告します。  
(★はチーム長、カッコ内は所属)

## 伊才原地区

★田中 邦典(財政課)  
今城 烈(農林課)  
宮地 朱美(東山保育所)

### 〔概要〕

伊才原地区は、四万十川の支流である後川を、国道439号線沿いに約10km上流にさかのぼったところにあります。地区の多くを山林に囲まれ、後川に寄り添うように両岸に集落が形成されています。

以前は土地柄を活かした林業や、木炭の生産なども盛んでしたが、現在は稲作を中心とした農業が主要な産業となっています。

### 〔私たちがみた現状と今後の課題〕

現在地区人口は約160人、53世帯です。60歳以上の高齢者が大半を占めているものの、比較的健康な方が多く、住民同士の関係も深い印象を受けました。さまざまな地区のイベントや、地域産業の振興などにも積極的に取り組まれています。が、ごなたも後継者不足を不安に感じており、現在の地区活動をどのように後世につなげていくかが今後の課題とされます。

また、11月25日には市長とともに、ふれあい談話室にお伺いし、参加者の皆さんと市政の状況や地区の課題などを話し合いました。その中で「スクールバスの帰路時に住民も乗車できるようなことはどうか」「伊才原のヒノキは材木として成熟しているの、四万十ヒノキとして積極的に事業展開を行い、活用してほしい」と、これまでの活動では分かっていなかった、地区の率直な思いをお聞きすることができました。貴重なご意見として今後の活動に役立てていきたいと考えております。



ふれあい談話室(平成22年11月25日)

## 横瀬地区

★津野 智宏(建設課)  
宮崎 智也(学校教育課)

### 〔概要〕

横瀬地区は四万十市の西側に位置し、その生活圏は四万十市・宿毛市の両市にまたがっており、他の地区とは違い、宿毛市の影響を強く受けるという特色を持つ地区です。

### 〔私たちがみた現状と今後の課題〕

古くから両市の中間地として栄えていたが、市町村合併や農協の合併・車の普及などにより徐々に衰退してきました。主な産業は1次産業で、現在は水稲が中心で、昔はイ草の栽培も盛んでした。

高齢者の割合は今後、今以上に高くなること予想され、地域そのものの存続が危惧されています。

現在、高齢者で組織する「長寿会」は健康増進を図る(こはもこよう)、地域の意見交換の場としても機能され、活動しています。今後、地区を担う次の世代へ継承していくためには、住民による地域の現状認識と地域づくりの方向性を議論し、地域づくりのための新たな組織を立ち上げるなど地域の仕組みを徐々に変えていくことが必要と考えられます。



出役による草刈風景

## 田野川乙地区

★戸田 裕介(保健介護課)  
齋藤 慎一(支所総務課)

### 〔概要〕

田野川乙地区は、田園と里山風景が広がるのどかなところでありながら、市中心地に近い農村地帯で、田野川甲および敷地地区と古くから協力しあって発展してきました。

この地区は、長年にわたり田野川川の増水と後川の氾濫により、浸水被害に悩まされてきましたが、長い年月をかけた耕地整備、後川の築堤事業および田野川川の現況河道改修事業・河道付替事業により、農業の作業性、生産性とも格段に向上し、安心して暮らすことができるようになりました。

### 〔私たちがみた現状と今後の課題〕

高齢者の活動が盛んで、地区や各種団体の運営など、さまざまなことを先頭に立って行っており、他にも地区公園の清掃・ふれあい談話室活動・地区の歴史文化をみる活動など非常に活発な様子です。しかしながら、世代交代も検討していかないと、この活動は将来的に途絶えていく可能性は否定できません。今後は、地域内の世代間の交流を図り、地区運営や地域おこしなどを通じて各世代の役割を明確にする(こ)で、地区の連携・かかわりをスムーズにいくことが必要ではないかと思われま

す。農業においては、耕地整備により格段に生産性が向上しましたが、高齢化が進行し農業経営が困難となり、2、3人が稲作農地を管理している現状にあります。また、農業などに関する有効な助成制度があっても、事務的な作業をこなす人材がいけないという問題もあります。今後、制度等を利用しやすい仕組みづくりや支援、制度活用の人材育成が必要と感じられました。



耕地整備された田園風景

表紙解説

秋水絶筆漢詩と

記念碑（為松公園）

「絶筆」とは人が生前最後に書いた文章。幸徳秋水の絶筆漢詩は、秋水が死刑宣告された1911年（明治44年）1月18日（処刑日は1月24日）、獄中で書いたものです。

区々成敗且休論  
千古惟應意氣存  
如是而生如是死  
罪人又覺布衣尊  
死刑宣告の日 偶成 秋水

区々たる成敗 且く論ずるを休めよ  
千古 惟應に意気を存すべし  
是くの如くして生き是くの如く死す  
罪人 又覺ゆ 布衣の尊きを



（訳文）

こまごまとした成功失敗について、今あげつらうのはやめよう。人生への意気を捨てぬことこそ、古今を通じて大切なのだ。このように私は生きて来て、このように死んで行くが、罪人となって、あらためて無官の平民の尊さを覚えることができた。

秋水の絶筆漢詩は、看守の菅野丈右衛門が秋水に頼んで2枚書いてもらったものです。1枚は関東大震災で消失、残りの1枚が1977年（昭和52年）、菅野氏（当時88歳）から中村市立図書館に寄贈されたもの。現在、市役所2階の市立図書館の秋水コーナーに展示をしています。

記念碑は「幸徳秋水刑死70周年記念事業」として、1983年（昭和58年）1月、為松公園一の丸入口に建立されました。石碑裏面には、秋水の略歴が次のように刻まれています。

一八七一年（明治四）十一月五日、この地中村市に生まれ、幼時から豊かな才能を示した。一九〇〇年前後、「萬朝報」の論説記者として名文をもって世に知られた。同郷の師中江兆民の自由民権論を継承・発展させて、わが国社会主義運動の先駆者となり、「世紀之怪物帝国主義」「社会主義神髓」などを著述して多くの読者を得た。日露戦争に反対して「平民新聞」紙上に「非戦論」を展開した。やがて無政府主義思想に転じ、時の権力によって「大逆事件」の首謀者に仕立てられ、一九一一年（明治四十四）一月二十四日、東京市ヶ谷監獄の絞首台で平和と民主主義のための闘いの生涯を閉じた。

寄稿

針文字から  
浮かぶ眞実

幸徳 正夫

税理士・社会保険労務士、東京都在住  
秋水の兄駒太郎直系曾孫  
1942年中村市京町生まれ



千葉県我孫子市の白樺文学館において、大逆事件100周年特別記念展「針文字書簡と大逆事件展」が2010年11月2日から28日まで開催された。

京橋区瀧山町  
朝日新聞社

杉村縦横様

菅野須賀子

爆弾事件ニテ私外三名

近日死刑ノ宣告ヲ受ク

ベシ御精探ヲ乞フ

尚幸徳ノ為メニ弁ゴト

ノ御世話ヲ切ニ願フ

六月九日

彼八何ニモ知ラヌノデス

この針文字書簡は、大逆事件で処刑された社会主義者ら12名のうち唯一の女性菅野スガ（須賀子1881〜1911）が同じく処刑された幸徳秋水の救済を求めて、獄中から密かに朝日新聞記者杉村楚人冠筆名縦横、1872〜1945）に送った針穴でつづった半紙の秘密書簡である。  
この書簡が杉村の我孫子市の旧宅

の居間にある書棚から見つかり、2010年1月29日毎日新聞夕刊に掲載されたことは、記憶に新しい。しかし、100年間も極秘に保管されていた原本を見た驚きは格別のものがあった。書簡は当時の検閲を免れるために白紙に針で細かい穴が開けられており、光にかざすと文字が浮かぶようになっている。白樺文学館では、原本と共に、原本と黒い紙を重ね複写したものを併せて展示していた。

幸徳秋水の同志で、彼と同居していたこともある菅野スガだが、大逆罪として全国的に社会主義者らの弾圧が激しくなった時期には、スガは秋水と距離を置くようになった。だからこそ、「彼八何ニモ知ラヌノデス」と秋水の大逆事件との関わりを否定する秘密書簡を楚人冠に送ったのである。また、スガの秋水に対する情愛を窺うことができる一文でもある。

しかし、日露戦争に反対して平和を唱え、自由と平等を訴えて反権力の論陣を張り続けた秋水は、近代史上最大の思想弾圧とされる大逆事件の首謀者として1911年1月24日絞台の露と消えた。時の権力者に立ち向かった一点においては西郷隆盛も秋水も同じである。しかし、両者の死後の評価は陽と陰の如く乖離しすぎている。

刑死90年の2000年中村市議会は、全会一致で秋水の復権決議を可決した。2011年は刑死100年の節目である。明治という時代を俯瞰し、郷土の偉人である幸徳秋水をジャーナリスト、思想家としての側面からも再評価する年となることを切に願う。

※「針文字書簡（複写）」はこのほど我孫子市教育委員会から提供を受け、市立図書館秋水コーナーに展示をしています。

# 幸徳秋水墓前祭

日時 1月24日(月)  
12時30分〜

場所

【墓前祭】 秋水の墓地(中村山手通)  
【交流会】 市役所 6階 委員会室

百周年にあたって墓前祭を行うとともに、今年は、県外からの参拝者も多数予想されますので、引き続き希望者による交流会を行い、秋水の遺徳を偲びたいと思います。

## 前夜祭

## 記念講演と

## 「大逆百年ノ孤独」公演

日時 1月23日(日)

18時30分〜20時30分

会場 市立中央公民館

入場料 1000円

## 記念講演

演題

「刑死百年に思うこと」

講師 山泉進

明治大学副学長。四万十市出身。大逆事件の真相を明らかにする会事務局長。長年、日本近代の思想史の研究に携われており、著書も多い。幸徳秋水研究の第一人者。



山泉進氏

## 北辰旅団公演

高知市出身の北野辰二が主宰する劇団。西宮市を中心に活動中。

「大逆百年ノ孤独」は、北野氏の書き下ろし戯曲で、幸徳秋水の生涯について大逆事件を通してたどる内容となっており、昨年、高知市の自由民権記念館でも上演されています。



北辰旅団「大逆百年ノ孤独」

問い合わせ先

(市)生涯学習課 ☎(34)7311

## 参拝者のことば

秋水の墓地に置いてあるノートには、参拝者がたくさんメッセージを残しています。その一部を紹介します。  
今後、市ホームページへの掲載も予定しています。

○中村の朝を散歩していたら「秋水の墓」の標示に出会い導かれるように此処に来ました。敬愛する秋水の墓に参ることができて幸せです。標示ありがとうございます。

○高知生まれで、今は東京で働いています。おかしくなつた世の中を明治時代に遡って考え直しているところ。その時、秋水さんの思想に触れより詳しく知りたくて今回足を運びました。

○毎年授業で秋水の思想を取りあげています。今の若い人達、名前を知っていても内容を知らません。内容を知らせて後世に伝えていく必要を感じています。

○大学二年のとき、学園祭で「大逆事件」を取りあげ、坂本清馬翁の再審請求を応援しました。四十数年を経て四国遍路の途次ご縁あり秋水先生の墓参りができ感謝しております。合掌。

○四万十川ウルトラマラソンに来て、図らずもこの地が秋水の故郷であり、墓も在ることを知りました。秋水が天皇制権力の弾圧に倒れてから90余

年、彼の目指した社会には到達していないが、歴史はそれなりに前進している。彼の思想を称え、彼の偉業を継がんとする人は、今後も絶えることはないだろう。先人の偉業を後世に残す取り組みをされていることに敬意を表します。

○愛知県で高校生を相手に歴史を教える教師です。長い間気にかけていた秋水先生の墓参り、本日ようやく実現しました。ホッとしています。明るい未来を夢見た秋水先生を本当に実を語り続けていきたいを思います。

○「橋のない川」で登場する幸徳秋水、名は傳次郎は子供の頃の私にとつて強烈な印象でした。今改めてそのころを思っています。

○朝霜に手がかじかんで書けません。四万十川を訪ねての旅、早朝の散歩で秋水先生の墓にめぐり合い感激です。めだたず気がつかずすみません。皆さん守ってください。



市立図書館秋水コーナー

平成22年12月市議会定例会

# 市長施政方針

(要約)

来年度の予算編成の考えおよび9月定例会以降における主要課題への取り組みについて報告します。

## ■平成23年度予算編成方針

市政の5つの基本姿勢を常に念頭に置きながら、次の基本方針に沿って取り組む。

### 一、厳選と重点化

以下の4つを本市が目指すべき方向性と定め優先的に財源を配分する。

- ① 対話と協調―協働のまちづくり
- ② 産業振興―活力あるまちづくり
- ③ 保健・医療・福祉―いのちを守りはぐくむまちづくり
- ④ 環境・基盤整備―安心・安全なまちづくり

### 二、安心と雇用の確保

市政の果たすべき使命は「市民の生活と暮らしを守る」こと。保健・医療・福祉をはじめとする市民生活に直結した課題に対応し、安心して暮らせるまちづくりと、市民の不安の根源である雇用の確保に最優先で取り組む。あらゆる事業を「雇用の視点」で厳しく点検する。

### 三、西土佐への施策

本庁舎の建設事業が終了することから、引き続き西土佐総合支所庁舎および消防分署の建設をはじめ、小学校再編、道の駅関連事業など、西土佐地域への施策に取り組む。旧市村時代からの行政運営の違いを克服し、本庁支所一体となった統合的な基準等にもとづく予算編成ができるよう一層努める。

### 四、将来を見据えた財政運営

今後の合併支援措置の段階的な縮小・廃止を見据えた財政運営が必要であり、事務・事業の見直しなど、より一層の行財政改革に取り組む。

### ■農・商・工の連携

産業振興と地域経済の活性化を目的として次の4件に総合的な支援を行っている。

一、栗の加工品開発。11月下旬に大型氷感庫、皮むき機などを整備し、現在一次加工に着手。来年1月中旬をめどに渋皮煮や甘露煮などの商品を完成させ、県外大手の菓子製造業者向けに販売を開始する予定。

二、ぶしゅかんの加工品開発。9月中旬に搾汁機、高速ミキサーを整備し、搾った果汁やペーストを冷凍保存。現在ぼん酢、ドレッシングなどのレシピ作成に取り組んでおり、1月下旬には販売を開始する予定。

三、地域食材を使用した「かりんとう」

の開発。11月下旬にデッキオーブン、フライヤーなどを整備し、有機野菜などを使用したレシピも仕上がりに、1月中旬の販売開始に向けて商品の顔となるパッケージデザインを製作中。

四、ゆず加工品の開発。11月下旬より試作品の製造中。現在アンケート調査やテスト販売等による評価・検証を繰り返している。



小暮剛シェフによるぶしゅかんどレッシングのレシピ指導

### ■四万十ヒノキのブランド化

四万十川流域において良質なヒノキを蓄積している4市町村(四万十市、四万十町、中土佐町、三原村)が、連携してヒノキのブランド化に取り組むため、担当課長会を設置し協議を開始。木材価格が低迷する中、林業を振興し雇用の創出や地域経済の底上げを図っていくには、

いわゆる川上における森林整備だけでは限界があるので、川下からもヒノキの需要を創り出し課題解決に向けて取り組むもの。四万十ヒノキには脂分が多いことから独特の美しい赤身と香りがあり、建築用材としては抗菌防虫効果が優れた高級材としても知られている。来年度には4市町村に加え関係機関等にも参加していただき四万十ヒノキのブランド化に向けた推進組織を立ち上げたい。

### ■協働の森

し尿処理施設の管理業務を委託している株式会社清流メンテナンス(中村地域)と浅野環境ソリューション株式会社(西土佐地域)の2社と、高知県、本市の三者による「協働の森づくりパートナーズ協定」をそれぞれ締結した。締結先は昨年の日鉄環境ソリューションズ株式会社とあわせ3社となった。

### ■観光振興

通年型・滞在型観光振興として春から実施してきた四万十花まつりをはじめ、市民祭、納涼花火大会、川なべ等は県内外への認知度も高まり、一定の基礎固めができてきたので、今後は、さらに内容を充実させながら関係団体の主体的な取り組みとして確立していく計画。

また、来年は官民あげて「幸徳秋水刑死百周年記念事業」に取り組むので、これからは秋水にも光を当てるなど、地域の歴史や文化、人物なども観光資源とし

積極的に活用していきたい。

6月に一般社団法人としてスタートをきった幡多広域観光協議会では、第2種旅行業の申請を行い、着地型旅行商品の開発、販売ができればようになったので、協議会と連携し、市内の体験プログラムが増加、充実や、分宿、民泊の受け入れ体制の強化に努める。

### ■雇用対策

補助事業を積極的に活用している。緊急雇用創出臨時特例基金事業では11月末現在32事業、112名を雇用。県内では雇用人数2位、事業費2位、事業件数3位となっている。ふるさと雇用再生特別基金事業は9事業を実施中で失業者21人が平成23年度の本事業終了後も引き続き雇用される予定。

今議会にも「緊急」7件、「ふるさと」3件の補正予算を計上。これらの事業は、農林水産業や観光、環境などの各産業分野の活性化にもつながるものと期待している。

### ■グルメ大会

緊急雇用創出臨時特例基金事業を活用し、中村料理飲食店組合に委託実施している四万十市中心市街地グルメマップ作成事業の一環として、10月22日、アピアさつきにて「なかむら名物B級グルメ大会」を開催し、好評だった。

将来はB級グルメ全国大会への参加を目指すなど中心市街地の活性化と観

光客の増加につなげたい。

西土佐地域においても12月5日に西土佐商工会主催による「奥四万十A級グルメ選手権」が開催された。



伐採中の四万十ヒノキ(市有林)

### ■地域を守る取り組み

西土佐の大宮産業が「平成22年度過疎地域自立活性化優良事例表彰」の総務大臣賞に選ばれた。また、純米吟醸「とみやま」の原料である酒米「吟の夢」を生産しているのとみやま酒米生産部も今年で活動10年目を迎えた。

いずれも高齢化や過疎化が進むなどの地域の危機に対し、住民が力を合わせて「地域を守る」ための知恵を集結させた事例であり勇気づけられる。

### ■市民病院

当初予算では1日当たりの入院患者数を73人、外来患者数を203人と見込んでいたが、4月から10月までの実績は入院患者が62.7人、外来患者が200.8人と下回っている。医療専門経営コンサルタントから助言や提言を受け、経営改善に取り組んでいる。

病院の使命である「医療の質の向上」を図ることを第一とし、その観点から収益の増を図るよう一層の努力をばらう。

### ■学校再編と教育施設の整備

西土佐地域の小学校再編は、西土佐地域新設校準備委員会において、平成24年4月開校に向けて、地域の子どもたちが笑顔で登校できる小学校の準備として、その内容を充実させているところ。川崎小学校の学童保育施設と同校・西土佐中学校給食共同調理場の建設についても平成23年度の開設、稼働に向けて順調に施工しているが、新設校の校名等にかかわる条例は本村地区からの学校存続陳情が議会で継続審議となっていることを踏まえ、今議会への提案は見送った。

中村小学校の改築では基本設計案を基に地域説明会を開催。今後は地域の皆さまの声を反映した実施設計を策定する。

### ■河口砂州復元対策

11月、港湾管理者である県より、本年度から土砂投入を行いながら深掘れしている川床を復元し浅場を形成することで波高と打ち上げ高を低減させるとともに、引き続き波浪に耐えられる規模の砂州を、モニタリングを実施しながら2〜3年かけて造成する計画が示された。地元代表者による協議会も設立された。早期に河口砂州を復元できるように今後関係機関に対し強く働きかけていく。

### ■防災対策

これまでにホテルや商業施設など11カ所で「災害時における一時避難場所としての使用に関する協定」を締結していただいた。災害時に地域の方々による手助けが必要な方の情報を民生・児童委員に調査、取りまとめをお願いし、見守り台帳として整理した。

来年の1月末には、国交省、県、本市、宿毛市の合同で、大規模洪水災害を想定した模擬演習訓練を実施する。

### ■庁舎建設事業

事業は年内に完了、落成式と祝賀イベントを1月15日に行う。庁舎は市民共有の財産であり、市民がいつでも集うことができる「地域のデパート」のようなものであるべきなので、庁舎施設はできる限り市民の皆さんに開放する。

### ■庁内機構改革

市長就任以来、本市のさまざまな行政課題を直視してきたが、やはり産業の振興、雇用の拡大が急務であるということをおらためて強く認識している。来年度は、これまで各産業分野を複合的に編成してきたものを、農業、林業、商工業、観光、それぞれを思い切って独立させ、産業分野ごとに力を集中しやすい組織機構に改変する。企画、保健、環境部門の強化も図る。組織全体にかかわる大幅な見直しは、旧中村市時代の平成14年度以来になる。

# 四万十市役所は地球温暖化防止に向けて取り組んでいます

## 四万十市役所

### 地球温暖化防止実行計画

#### 目的

職員一人ひとりが計画を実践することで環境保全意識の向上を図ります。

また、市自らが率先して取り組むことで、市民や事業者の環境保全に向けた自主的、積極的な取り組みを促進します。

#### 目標

- ・電気、ガソリン、軽油、A重油、灯油、LPG(液化石油ガス)の削減(平成18年度を基準として平成24年までにそれぞれ6%以上削減する)
- ・庁内ごみの減量、リサイクルの徹底
- ・マイバッグの推進、レジ袋の削減

#### 取り組み例

- ・クールビズ、ウォームビズの徹底
- ・業務に支障のない範囲内での部分消灯
- ・待機電力の削減
- ・エコドライブの実施
- ・両面コピー、ペーパーレスなどによる用紙削減
- ・ごみの減量、資源化

## 四万十市

### グリーン購入基本方針

#### グリーン購入とは

製品やサービスを購入するときに購入の必要性を考え、地球環境への負荷ができるだけ小さいものを選んで購入することです。

#### 目的

市が率先してグリーン購入をすることで、環境への負荷の少ない持続可能な地域社会の構築を目指します。

#### 基本原則

- ・購入する前に必要性、必要量を十分に考える。
- ・原材料から生産、使用、廃棄まですべての過程において環境への負荷ができるだけ少ない物品を選定する。
- ・(エコマークなどにより選定)
- ・物品等の長期使用、分別廃棄を徹底する。



市では、「できることから少しでも」という意識を持ち、地球温暖化防止に向けて取り組んでいます。

皆さんも、職場や家庭での生活を見直し、身近にできることから始めましょう。私たち一人ひとりの行動が、地球温暖化を防止することに繋がります。

再生品を

選びましょう

省エネ製品を

選びましょう

マイバッグを持ち歩きましょう

簡易包装にしましょう



●問い合わせ先  
(本庁) 地球環境課 環境係

☎ (34) 6126

## 土地、家屋の異動はありませんか

土地、家屋について次のような異動があったときは、お知らせください。ご協力をお願いします。

- 土地の地目(宅地、田、畑、山林、原野、雑種地)に変更があった場合
- 家屋の新築、増築などで面積の異動があった場合ならびに、取り壊しがあった場合

※固定資産税は、毎年1月1日(「賦課期日」といいます)に土地、家屋、償却資産(これらを総称して「固定資産」といいます)を所有している人がその固定資産の価格をもとに算定されます。

【問い合わせ・連絡先】

(本 庁) 税務課 資産税係 ☎ (35) 4428

(総合支所) 総務課 税務係 ☎ (52) 1111

耐震改修緊急支援事業募集

木造住宅耐震改修工事費の補助金が

30万円上乘せされます

市では国・県の補助を受けて、所定の基準を満たす耐震改修工事を行う木造住宅の所有者に60万円を限度として工事にかかった費用の一部を補助していただきますが、国の緊急総合経済対策として募集期間内に採択された耐震改修工事について補助金額が拡充されることとなりました。

○募集期間 1月4日(火)～3月31日(木) ※必着

○補助上限額 30万円

○従来の補助金額60万円に30万円が上乘せされます。

○対象要件等 左の表のとおり

※ただし3月31日以前であっても、予算枠が無くなり次第上乘せは終了します。

※従来の補助事業(耐震設計費補助事業・耐震改修費補助事業)についても引き続き募集します。

補助対象要件	補助額	概要
④その他、市が定めた条件 ③耐震改修工事後「一応安全なレベル」となる耐震改修設計であること ②県に登録している設計事務所が耐震改修設計を行うこと ①市耐震診断の結果、「倒壊の可能性がある」と診断された住宅	補助率2/3 1戸あたり上限20万円	木造住宅耐震設計費補助事業 耐震改修工事に取り掛かる前に必要となる耐震改修設計費(精密診断や設計書作成などの経費)の一部を補助します。
	1戸あたり上限60万円	木造住宅耐震改修費補助事業 市耐震診断の結果、「倒壊の可能性がある」と診断された住宅を「一応安全なレベル」にする耐震改修工事に対して補助します。
	1戸あたり上限30万円	木造住宅耐震改修緊急支援事業 従来の耐震改修工事に対する補助金に上乘せして補助します。

※耐震診断事業については予算枠が無くなったため一度募集を締め切りましたが、12月市議会において予算枠を追加することができたため、改めて募集します。

市内の木造住宅耐震化促進事業登録事業者

登録事業者	電話番号	所在地	登録事業		
			診断	設計	工事
(株)杉本住宅産業	(37) 1520	具同5114	○	○	○
(株)尾上工務店	(34) 3373	中村上小姓町8	○	○	○
(有)鳥設計事務所	(35) 6658	中村京町1丁目12-1	○	○	○
(株)福田工務店	(34) 3211	中村於東町27	○	○	○
建築創造工房ヤマモト	(36) 2257	実埜1108-1	○	○	○
川添工務店	(33) 0232	竹島3285	○	○	○
豚座建設(株)	(34) 6031	古津賀2丁目6	○	○	○
(有)西尾設計事務所	(34) 5080	右山天神町7-8	○	○	○
Hata設計事務所	(35) 2490	中村大橋通7丁目1-24	○	○	○
プラス1設計室	(31) 9246	山路2497-20	○	○	○
江口建築設計事務所	(35) 5846	中村一条通1丁目27	○	○	○
田中設計	(35) 6566	古津賀1328-1	○	○	○
(有)前田建築	(34) 5363	中村東町1丁目11-21	○	○	○
(有)安岡建設	(52) 1361	西土佐下家地573	○	○	○
(株)ライト岡田設計幡多事務所	(35) 4380	中村天神橋52	○	○	○
(株)ワタリコンサルタント	(34) 3640	右山元町3丁目3-12-7	○	○	○
(有)南海長尺	(35) 0770	安並5206	○	○	○
WIDE設計	(37) 2151	具同7388-10	○	○	○
(株)立目工務店	(34) 3421	安並1662-3	○	○	○
協業組合シマント	(31) 6301	西土佐用井841	○	○	○
江口工務店	(33) 0131	鍋島1167	○	○	○

●問い合わせ先● (本庁)企画広報課 企画調整係 ☎(34) 1129

# 市職員の給与などの状況

市職員の給与は、民間給与の動向や各界、各地域からの意見などを総合的に勘案した人事院勧告に沿い、国家公務員や他の地方公共団体との均衡を図りながら、必要な条例議案を市議会に提案し、決定されます。

平成22年度四万十市の職員数・給与などの現状について市民の皆さんにお知らせします。

## 1 部門別職員数の状況（平成22年4月1日現在）

区 分 部 門	職 員 数			備 考	
	21年度	22年度	比 較		
一般行政 (福祉関係を除く)	議 会	4	4	—	
	総 務	80	77	△ 3	
	税 務	28	28	—	
	農 水	25	25	—	
	商 工	8	8	—	
	土 木	30	30	—	
	小 計	175	172	△ 3	
福祉関係	民 生	165	164	△ 1	
	衛 生	29	31	2	
	小 計	194	195	1	
一般行政 計		369	367	△ 2	
教育行政	教 育	56	56	—	
普通会計 計		425	423	△ 2	
公営企業等	病 院	127	126	△ 1	※診療所含む。
	水 道	14	13	△ 1	
	下 道	6	5	△ 1	
	そ の 他	34	34	—	※国保会計など
	小 計	181	178	△ 3	
総 合 計		606	601	△ 5	

## 2 人件費の状況（普通会計決算）

(単位:千円)

区 分	住民基本台帳人口 (3月31日現在)	歳出額A	実質収支	人件費B	人件费率(B/A)
21年度	36,351人	22,831,856	279,622	4,062,785	17.8%
20年度	36,593人	18,547,771	167,822	3,760,121	20.3%

(注) 1. 人件費とは一般職・特別職に支給された給与、報酬、退職手当並びに共済組合負担金などのことです。  
2. 21年度の人件費の増は、給料などのカット取り止めによるものです。

## 3 職員給与費の状況

(1) 普通会計決算

(単位:千円)

(参考) 普通会計予算(22年度)

(単位:千円)

区分	職員数 (A)	給 与 費				1人当たり 給与費 (B/A)
		給 料	職員手当	期末勤勉手当	計 (B)	
21年度	422人	1,705,026	211,305	641,782	2,558,113	6,062
20年度	427人	1,658,038	195,566	680,054	2,533,658	5,934
22年度	423人	1,753,026	236,322	663,547	2,652,895	6,272
	(423人)	(1,665,687)	(247,990)	(628,812)	(2,542,489)	(6,011)

(注) 1 この表は職員（教育長除く）の給与費について示したもので、事業費支弁給与費も含まれます。  
2 職員手当は退職手当を除く扶養手当、住居手当、通勤手当などです。  
3 給料カットなどの実施  
(H20=給料・期末勤勉手当の5%カットほか)

(注) 1 この表の職員（教育長除く）の給与費は、平成22年度の当初予算の計上額で、事業費支弁給与費も含まれます。カッコ内は、9月補正予算後の給与費です。  
2 職員手当は退職手当を除く扶養手当、住居手当、通勤手当などです。

## 4 職員の平均給料月額・平均給与月額および平均年齢の状況（平成22年4月1日現在）

区分	一 般 行 政 職			技 能 労 務 職		
	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
市	326,234円	387,369円	42.4歳	344,444円	367,168円	46.4歳
高知県	344,298円	402,323円	44.3歳	333,729円	358,254円	55.0歳
国	325,579円	395,666円	41.9歳	284,514円	322,291円	49.3歳

## 5 職員の初任給の状況（平成22年4月1日現在）

区分		市		国	
		初 任 給	採用2年経過日給料額	初 任 給	採用2年経過日給料額
一般行政職 (初級)	大学卒	162,100円	177,800円	Ⅱ種172,200円	—
	高校卒	140,600円	149,000円	140,100円	—

6 一般行政職の級別職員数の状況（平成22年4月1日現在）

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	合計
職務の級	主事等	主事等	係長等	補佐等	補佐等	課長等	
22年度	31人 (12.3%)	10人 (3.9%)	47人 (18.6%)	59人 (23.3%)	75人 (29.6%)	31人 (12.3%)	253人 (100.0%)

(注) 1 税務職、福祉職、医療職などを除いた級別職員数の状況です。  
2 ( )内はそれぞれの構成割合を示したものです。

7 職員手当の状況（平成22年4月1日現在）

区分	市	国
期末および 勤勉手当	期末手当 ・6月期 1.25月分 ・12月期 1.50月分 計 2.75月分 職制上の段階、職務の 級等による加算措置 有 (5%~15%)	期末手当 ・6月期 1.25月分 ・12月期 1.50月分 計 2.75月分 職制上の段階、職務の 級等による加算措置 有 役職加算 5%~20% 管理職加算10%~25%
退職手当	自己都合 勤奨・定年 ・勤続20年 23.50月分 30.55月分 ・勤続25年 33.50月分 41.34月分 ・勤続35年 47.50月分 59.28月分 ・最高限度額 59.28月分 59.28月分 ・その他 定年前早期退職特例措置あり(2%~20%加算) 退職時特別昇給 無	同 じ 退職時特別昇給 無

区分	内 容	国の制度との異同	国と異なる内容
扶養手当	配偶者 月額 13,000円 配偶者以外の1人につき 月額 6,500円 特定加算 月額 5,000円	同 じ	
住居手当	▶ 借家(月額12,000円を超える家賃を支払っている職員) ・家賃23,000円以下 家賃-12,000円 ・家賃23,000円超55,000円未満 (家賃-23,000円)×1/2+11,000円 ・家賃55,000円以上 27,000円	同 じ	
通勤手当	▶ ①交通機関使用 ・1ヶ月あたり運賃など相当額55,000円を限度として支給 ▶ ②自動車などの用具使用 ・使用距離が 2km~ 5km未満 月額 3,300円 ・使用距離が 5km~35km未満 1km増す毎に700円加算 ・使用距離が35km~45km未満 1km増す毎に800円加算 ・最高限度額 (45km以上) 月額 33,100円	①同 じ ②異なる	自動車などの用具使用距離区分について細分化。

8 特別職の報酬等の状況（平成22年4月1日現在）

区分	月 額	期末手当	区分	月 額	期末手当
給料	市長	820,000円	報酬	議長	421,000円
	副市長	683,000円		副議長	358,000円
	教育長	611,000円		委員	343,000円
			員	333,000円	
		6月期 1.45月分			6月期 1.45月分
		12月期 1.65月分			12月期 1.65月分
		計 3.10月分			計 3.10月分

9 職員の福祉について

職員の共済制度は、病気・負傷などについて適切な給付を行う相互救済を目的とするもので、高知県市町村職員共済組合が制度を運用し、保険給付などを行なっています。  
その他に宿泊施設などの利用助成事業および職員の慶弔などにかかる給付事業などを行う高知県市町村職員互助会に加入しています。

(1)健康診断および  
予防接種の実施

区 分	受診者数
定期健康診断	108人
ガン検診・人間ドック	522人
インフルエンザ予防接種	220人

(2)高知県市町村職員互助会について

会員数	会員掛金額	市の負担金額
604人	13,608千円	13,611千円

主な事業内容 (医療費など給付金、各種祝金、弔慰金、人間ドック・施設の利用・厚生事業への助成)

10 定員管理の推移（各年度4月1日）

(単位：人)

区分	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	増 減
四万十市	696	670	637	612	606	601	△5(対17年度△95)

区 分	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	H17-H12
旧中村市	629	623	627	614	608	592	△37
旧西土佐村	119	118	115	106	106	104	△15

市職員の給与などの状況は、地方公務員法および市条例に基づき、「四万十市の人事行政運営等の状況」で公表しています。  
なお、詳しい内容は、四万十市公式ホームページなどでご覧いただけます。

閲覧方法 (本庁)総務課、  
四万十市公式ホームページ

■問い合わせ先 (本庁)総務課 人事係 ☎(34)1111(代表、内線2322・2323) ☎(34)1803(直通)

# ま ち の 話 題

## 「自力本願」の地域づくり講演

11/17日

平成22年11月17日(日)、西土佐地域の  
大宮小学校体育館および西土佐ふれあいホール  
で地域集落再生事業講演会が開かれました。  
広島県安芸高田市の川根振興協議会の辻駒健  
二会長は講演で「役場は自分たちの幸せまでみ  
てはくれんです。自分たちの地域は自分たちが  
汗をかいて考えていけんと」と、手づくりの自治  
の大切さを話してくれました。  
明治大学農学部的小田切徳美教授は「中山間  
地が必要とされるのは小さな経済の構築である」  
「集落は守りの自治から攻めの自治への意識改  
革が必要である」と中山間地の全国的な現状と  
成功事例を資料に用いてわかりやすく説明して  
くれました。



## 右山地区火災警報器共同購入引渡し

11/27±  
5  
28日

平成22年11月27日、28日の2日間にわたって、右山憩いの  
家びわの川で、右山3区合同で購入した住宅用火災警報器の引渡しが行わ  
れました。  
右山地区では中・北・南区あわせて6つの自主防災組織が防災について  
の学習会や訓練を積極的に行っており、今回の警報器共同購入もその必要  
性を鑑みて、早く各家庭に設置するべきとの考えから自主的に提案され、  
各家庭に回覧板による購入意思を問い合わせ、地区全体で500個程度の  
引渡しがされました。

今回引き渡しに立ち会った人たちは「来  
年に義務化されているとはいえ、取り付け  
を行っていない家庭が多く、このような家  
庭への設置のきっかけとして意義があった  
と思う」「知らない人もいるため、まだまだ  
周知が必要。今回の取り組みにより火災警  
報器の必要性を少しでも多くの人に知って  
もらいたい」「地区内に普及するまで今後も  
このような取り組みを続けていきたい」と  
述べていました。



どのように取り付けを行うか、  
モデルを使った説明もされました

## 西土佐地域じんけんフェスティバル

11/28日

第10回西土佐地域じんけんフェスティバ  
ルが西土佐ふれあいホールで開催されました。  
大宮小学校の皆さんの開会宣言で始まっ  
たステージでは、西土佐地域のすべての小中  
学校がそれぞれ趣向を凝らした人権発表を  
してくれました。また、午後からは子どもた  
ちに人気のアンパンマンショー、テレビやラ  
ジオで活躍している全盲の歌手「堀内佳」さ  
んによるコンサートが行われました。  
ホールの外でも、地域内の各団体による物  
産展やパネルの展示、大道芸、クイズラリー  
など多くの催しがあり、来場した人たちは、  
楽しみながら人権について学ぶことができ  
ました。

今回は高知県などが主催の「じんけんふれ  
あいフェスタ2010」と合同開催だったこ  
ともあり、地域内外から930人もの方に来  
場していただき、大いににぎわったイベン  
トとなりました。



## 西土佐A級ご当地グルメグランプリに 「うなぎと椎茸のタタキ」

12/5日

平成22年12月5日、市内にて西土佐地域特産の  
食材を使った「奥四万十A級ご当地グルメ選手権！  
レシピコンテスト」が開かれ、グランプリに「うな  
ぎと椎茸のタタキ」が選ばれました。四万十市西土  
佐商工会は今後、地元飲食店でのメニュー化を呼  
びかけます。

商工会では、地域資源(むげんだい)全国展開プ  
ロジェクトを活用し、地区内商工会員と連携して、  
「奥四万十楽しまんとプロジェクト」を展開。地域の  
PRと観光客誘致を目的に「B級グルメ」ならぬ、奥  
四万十(西土佐地区)が誇る四万十川のウナギやア  
ユなどを使った「A級」で全国発信をめざします。



## 第5回 西土佐文化祭

12/5日

5回目となる西土佐文化祭が西土佐ふれあいホールを会場に開催されました。

今回の文化祭では「西土佐ふれあいホール開館20周年記念講演会」が開催され、落語家でタレントのヨネスケ（桂米助）さんに、『素晴らしき日本の文化』子ども・孫・ひ孫へ伝える』と題した講演をしていただきました。

講演では、有名なテレビ番組「突撃！隣の晩ごはん」で訪れた全国各地のさまざまな文化や、物の名前や言葉などの語源・いわれについてユーモアたっぷりにお話しいただきました。

ヨネスケさんのテンポよく次々と飛び出す楽しくてためになるお話に、来場いただいた大勢のお客様からは、爆笑に包まれながら昔から伝わってきた伝統や文化を次の世代に正しく伝えていく事の重要性を共感しました。

講演会の後は、文化協会西土佐支部会員の皆さんによる詩吟や舞踊、太鼓などの取り組みの発表が行われました。大勢のお客様の前で、しかも慣れない舞台での発表とあって皆さん緊張の様子でしたが、どの発表も日ごろの練習の成果を十分に発揮した素晴らしいものでした。

また、ロビーでは陶芸・書・写真・絵画などの作品展が行われ、来場いただいたお客様からは休憩時間などを利用して、力作ぞろいの作品を鑑賞していました。



## 第20回 片魚ふるさとまつり

12/5日

片魚ふるさとまつりが、片魚中学校で開催されました。

当日は、汗ばむほどの陽気に恵まれ、手作りこんにやく、いなぎ米、加工品などの販売ブースやうどんなどの軽食コーナーは、お土産に、昼食にと来場者で終日にぎわいました。

20回目の節目となる今年は、校舎2階に「東富山を守る会」による「東富山文化展 古き時代の道具たち」と題した昔の農機具などの展示コーナーが設けられました。

この祭りの代名詞は「アイガモレース」と「丸太切り競争」。アイガモレースでは優勝した力モに投票した人に、丸太切り競争では、男女それぞれの部の入賞者に山里ならではの景品がプレゼントされることもあって、今年も多くの子が親づれらが観戦、参戦しました。

そして一條太鼓。このまつりの定番のアトラクションです。迫力あるサウンドと息のあったパフオーマンズが観客をくぎづけにします。

イベントを楽しみ、おなかも満腹になったところ、まつりの最後を締めくくるのは「もち投げ大会」。これまで来場者をもてなしていた地元住民もいっしょに全員参加で盛り上がりました。



## 名鹿、板ノ川に

### 新しい集会所ができました

名鹿、板ノ川に新しい地区集会所が完成し、落成式が行なわれ、地区内外から多くの人々が集まりました。

建築にあたっては、平成22年度四十市快速環境整備事業での助成が利用されています。今後は、地域の皆様のコミュニケーション拠点、伝統芸能の伝承の場、災害時の避難場所などに、これまで以上の活用が期待されます。

名鹿集会所  
11月28日 落成式



板ノ川集会所  
12月12日 落成式





# 市教香だより



津野川小学校

## 津野川笑楽校産業祭



### 野菜売り場は大繁盛



津野川小学校で「津野川笑楽校産業祭」が行われました。当日のプログラムは、もちつき、販売、昼食、アトラクション、昔あそびです。

学校農園で育て、稲木にして収穫したもち米を使ったもちつきの際は販売活動です。この日のために、子どもたちは、昇り旗の作成や小物づくり、元気な声を出す練習などに取り組んできました。販売商品は、米、もち米、もち、炭、落花生、野菜（大根・かぶ・小松菜、おにぎり、小物商品、芋煮などです。販売開始と同時に、バーゲンセールのような様子がわかりがで、あつという間に売り切れました。

午後は、アトラクションとして、津野川小児童と愛媛女子短大生のエイサー、地域のフラダンスチームの踊り、西土佐三線愛好会の演奏と、いろいろな出し物がありました。最後は、昔あそびとして、ばんこ・紙ひこうき・つき鉄砲・竹とんぼ・びちよごま・あやとり・おはじき・おじゃみ・いしけり・びー玉・Sけんをみんなで楽しみました。

当日は、小春日和の暖かな日になり、地域から多くの皆さんの参加をいただきました。また、この行事を行うにあたっては、保護者だけでなく、やまなみ学級開かれた学校づくり推進委員会の皆さんや地域の老人クラブの皆さんなど、多くの方々にご協力をいただきました。

子どもたちにとって、たくさんの人たちと温かな交流ができ、充実した楽しい一日になりました。



エイサーを見てもらいました

東中筋中学校

## 東中筋中学校の取り組み

東中筋中学校は、生徒数41人の明るく仲の良い学校です。行事のときには全校生徒が協力して真剣に頑張ります。部活動はソフトテニス部と卓球部があり、それぞれ日々一生懸命練習しています。



体験談を真剣に聞いています

### 人権作文発表会



東中筋中学校 生徒会執行部

11月13日(土)に行われた人権参観日は、お年寄りとかかわりや、身近な人権問題、日韓関係などについてみんなで考えました。

その後、盲導犬と一緒に生活をしている方がその体験などをお話してくれました。ここでは、東中筋小学校の児童と一緒にみんなが真剣に聞き、人権を考える良い時間となりました。

学校の活動としてはそのほかにも、ブルタブ収集や国見駅の清掃などのボランティア活動にも積極的に取り組んでいます。また、新しい取り組みとして専門部長会を開き、専門部がより活発な活動ができるように計画しています。

これからも、東中筋中学校がさらに良くなるように、いろいろな活動をしていきたいと思えます。

蕨岡小学校

## 蕨岡小学校 収穫祭



### 二人でもちつき



(蕨岡小学校5年)

蕨岡小学校では、毎年5、6年生と保護者が、もち米を育て、田植えから刈取りまで体験しています。収穫したもち米を使用して行う収穫祭は、全校児童、保護者、地域の人も参加してくれています。

「はい、はい、はい、はい。」と、かず君とあつ君がリズムよくもちつきをやった。力強くついていてすごく速かった。

自分の番になった。きねを持つと重くてびっくりした。「はい、はい、はい、はい。」だんだん速くなって、きねときねがぶつかったりした。重くて、手もしびれたけれどすごく楽しかった。

次は、もち丸めをした。おもちを丸めて、あんこを入れて食べさせてもらった。とてもおいしくて、ほっぺたが落ちそうだった。もち丸めではみんなの顔にいてばい粉がついていてみんなで大笑いした。

今年の収穫祭もすごく楽しかった。



地域の人ともちまるめ

# 市教香だより

(市)教育委員会  
西土佐事務所

☎(34)1136 FAX(34)4271  
☎(52)1110 FAX(52)1446

E-mail: school@city.shimanto.lg.jp  
E-mail: n-school@city.shimanto.lg.jp

## ご質問・ご意見をお寄せください

# 奥屋内小学校閉校式

奥屋内小学校は、ここ数年児童のいない状況が続き休校していましたが、昨年6月に津大村時代から数えて約136年の永い歴史に幕を閉じ、廃校となりました。この歴史ある小学校の廃校を惜しむとともに、新たな出発の場としての閉校式を行いますので、出身者の方々をはじめ多くの皆さまのご参加をお願いします。

■日程 2月27日(日)

■場所 (旧)奥屋内小学校

■内容 (予定)

10時〜受付  
11時〜開会式典

タイムカプセル開封

平成13年3月の休校式の時に埋めたタイムカプセルを掘り起こします。

■会費 1人につき1000円

■送迎バス

中村地域より無料送迎バスを運行しますので、ご利用ください。

(乗車定員がありますので、予約をお願いします。)  
行き 四万十市観光協会駐車場(右山) 9時30分↓  
口屋内郵便局下10時10分↓会場10時30分  
帰り 会場14時↓口屋内郵便局下14時20分↓  
四万十市観光協会駐車場(右山) 15時

■参加申込方法

電話またはFAXにてお申し込みください。

■問い合わせ・申し込み先

毛利富保 ☎/FAX(56)1024

☎090-7620-0102(携帯)

弘井 徹 ☎/FAX(56)1035

秋元貢一 ☎(56)1030

■主催 奥屋内小学校閉校式実行委員会

## 第19回

# 四万十市スポーツ少年団 対抗ドッジボール大会

12月4日(土)に第19回四万十市スポーツ少年団対抗ドッジボール大会が安並スポーツセンターで開催されました。この大会は、四万十市スポーツ少年団協議会が主催し、各団体で行う種目とは異なる種目を行う異種目交流を行い、特定の種目に限定されないしなやかな心と体を作り、友達の輪を広げることを目的としています。

この日は、各団体から11チーム113人が参加し、高学年の部と低学年の部に分かれて熱戦を繰り広げました。昨年は勝てなかったチームが今年は予選を突破するなど、接戦も多く大変盛り上がりしました。

### 【成績】

高学年の部

優勝 勝

中村柔道スポーツ少年団A

準優勝 中村Jr.アスリートクラブB

第3位 中村柔道スポーツ少年団B

低学年の部

優勝 勝

中村スポーツ少年団B

準優勝 中村スポーツ少年団C

第3位 東山ボーイズ



## 歴史の窓

四万十市には、京都に縁のある地名が数多く知られています。右山(右京)、佐岡(左京)、鴨川(加茂川)など、町や川にちなむもののほか、東山、逢坂、衣笠山など、山にちなむものも多く見られます。あまり知られていませんが、市街地の北にそびえる前が森は、小京都と呼ばれる中村の町がこの山を目印につくられたとされる山です。

前が森は、蕨岡、富山にかけてそびえる標高611メートルの山で、現在は山頂に電波塔が建てられて、上古尾や大西の川から頂上まで車道が通じています。古来、地名の中の「前」には、「中心」という意味がありました。また、古い文献では、京都の船岡山、奈良の耳成山など、「天子は、北に山のある所に、南向きに座するのが正しい」とされています(天子南面す)。この天子に仕える侍を、北面の武士と言ふ。町は北の山を中央の通りから正面に見えるようにしてつくられています。実際に通りに立って望んでみると、愛宕町、本町、京町、於東町、東町、いずれの通りからも、前が森が正面(北)に見

### 前が森

え、中村の町並みはこの山を目印につくられたことがよく分かります。つまり、前が森は、小京都中村の町づくりにおいて、中心的な山なのです。山名を見ると、市内には、前が森のほか、高森山、堂が森、仏が森、ほけが森、鍋が森など、「森」と名の付く山が多くあることがわかります。昔、「森」という言葉には、「汚してはならない神聖な場所」という意味が込められていました。そのため、「森」と名の付く山は信仰の対象になっていることが多く、山頂にはよく寺社や祠が建立されています。小京都を偲んで、山々を訪ね歩いてみては、いかがでしょうか。





# がんばってます 市民病院 です

☎(34)2126

## ○年頭のごあいさつ



院長 樋口 佑次

四万十市民の皆さま、新年あけましておめでとうござ  
います。

市民病院は昭和27年に開設し、市民の命と健康を守る  
使命を担っている歴史ある公立病院です。

いつも市民のみなさまに支えられながら、「市民のため  
の病院」として信頼される病院を目指しています。

近年、人口の減少や少子高齢化、そして医師の不足など  
により医療を取り巻く厳しい状況が続いております。

市民病院もまた医師の不足に悩まされてはいますが、昨  
年は脳神経外科医師1名、内科医師1名を増員すること  
ができました。現在8名の常勤医と近隣の民間医療機関か  
ら医師の応援を受けて診療しています。

このような中で、すでにご存じと思いますが、本年4月  
には泌尿器科に1名、外科に1名医師の就任が予定され  
ております。

泌尿器科は、民間の医療機関からの応援によりまして  
現在週半日の外来診療を行っていますが、常勤の医師が  
来られればさらに充実した診療ができます。外科も医師  
が増えましたらこれまで以上に高度な手術、緊急な手術  
に対応できますので、市民の皆さまへの医療サービスが  
大きく向上するものと期待しております。

また、市民病院には「糖尿病療養指導士」の資格を有す  
る栄養士や看護師がいますので、生活習慣病を防ぐため  
の健康指導を充実させていきたいと考えています。

禁煙治療にも力を入れていきます。

私たちは、これまで以上に心のこもった暖かい医療を  
市民の皆さまに提供できますよう、全職員一生懸命が  
んばっていきます。

市民の皆さまにおかれましては、今年も市民病院を支  
えてくださいますようお願いいたします。

## ○増えています!! 禁煙挑戦者

市民病院では昨年より「禁  
煙外来」を開設しています。10  
月からのたばこ税増税に伴う  
禁煙意識の高まりにより禁煙  
外来を受診される患者さまが  
急増したためか、薬の供給が  
間に合わなくなり、新規の患  
者さまの受付を見合わせてお  
りました。今月中には供給  
体制も整い新規受付の再開が  
できる見込みとなりました。

これまで受診された患者さ  
まやその家族の皆さまにも大  
変好評で、市民病院としても  
多くの方々の禁煙治療をサポ  
ートするために、職員一同意  
欲的に取り組んでまいります。

院内には禁煙のためのガイ  
ドブックを設置していますの  
で、どうぞご自由にご覧くだ  
さい。また、わからないことな  
どはお気軽に看護師など職員  
にお声かけください。

電話でのお問い合わせは、  
市民病院 ☎(34)2126 の  
内科外来までお願いします。

## 認知症介護の悩み…話してみませんか

### 四万十市 認知症家族の会

### 「たんぼほの会」

認知症の方を介護している人や、みとり終えた  
人たちが集まり、日々の介護の戸惑いや悩みなど、  
介護を経験して分かることを気軽に話し合える場  
として平成21年4月2日「たんぼほの会」が結成さ  
れました。

この名前には、認知症の人と家族の方が春を告げ  
る「たんぼほ」のように、ホッと安らげる集いの場所  
にしたい…、たんぼほの綿毛のように安らぎが広が  
っていくように…という願いが込められています。

皆さん、介護の悩みや戸惑い、日々の不安など…  
共に、どうしたらよいか知恵や経験を出し合い、ゆ  
っくり話してみませんか。

初めての人、介護を終えた人、関係機関の人など、  
たくさんのご参加をお待ちしています。

日 時 1月26日(水) 13時30分～15時30分  
(寄数月に開催…以降の日程は順次お知らせします)

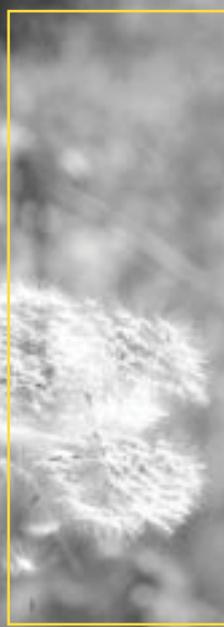
場 所 四万十市立健康管理センター  
(市民病院敷地内)

※家族だけでも、認知症の方と一緒にでもかまいません。  
四万十市地域包括支援センターの保健師も参加  
します。

● 問い合わせ先 ●

「たんぼほの会」事務局(松岡時規子) ☎(34)4528

四万十市地域包括支援センター ☎(34)0170



# 国民健康保険からのお知らせ

## ●国民健康保険の加入・脱退について

四万十市に住所があつて、職場の健康保険や共済組合などに加入している人、後期高齢者医療の対象の人、生活保護を受けている世帯の人以外は、すべて国民健康保険に加入しなければなりません。また、外国人登録をしている人で、おおむね1年以上滞在する場合は、国民健康保険に加入しなければなりません。

★こんなときは必ず14日以内に届け出を

国保に加入するとき ① 市外から転入してきたとき ② 職場の健康保険等をやめたとき ③ 職場の健康保険等の被扶養者からはずれたとき ④ 子どもが生まれたとき ⑤ 生活保護を受けなくなったとき	国保を脱退するとき ① 市外に転出するとき ② 職場の健康保険等に入ったとき ③ 職場の健康保険等の被扶養者になったとき ④ 死亡したとき ⑤ 生活保護を受けるようになったとき	変更が生じたとき ① 市内で住所が変わったとき ② 世帯主や氏名が変わったとき ③ 世帯を分けたり、一緒にしたとき ④ 修学のため市外に転出するとき
--	---	--

## ●一部負担金の減免・徴収猶予制度について

国民健康保険では、次のいづれかに該当したことにより、その生活が著しく困窮し、一部負担金(医療費)を支払うことが困難な場合に、一部負担金を減免・徴収猶予する制度があります。

- (1) 震災、風水害、火災その他これらに類する災害により死亡し、若しくは障害者となり、又は資産に重大な損害を受けたとき
  - (2) 干ばつ、冷害、凍霜害等による農作物の不作、不漁、その他これらに類する理由により収入が著しく減少したとき
  - (3) 事業又は業務の休廃止、失業等により収入が著しく減少したとき
  - (4) その他右記に類する事由があつたとき
- 詳しくは、下記までお問い合わせください。

### ●問い合わせ先●

(本 庁) 保健介護課 国保係  
 ☎ (34) 1114  
 (総合支所) 住民課 住民国保係  
 ☎ (52) 1111

# 民生委員・児童委員

## 委嘱状伝達式

12月3日(金)、市立中央公民館において、民生委員・児童委員の一斉改選に伴う委嘱状の伝達式が行われました。

民生委員・児童委員は、民生委員法および児童福祉法の定めにより、厚生労働大臣からの委嘱を受け、地域福祉の向上のためにさまざまな活動を行います。

当日は、田中市長から委嘱状が手渡され、激励の言葉が贈られました。また千代岡社会福祉協議会会長からもごあいさつをいただきました。

委嘱を受けた皆さんは今後3年間、地域住民の身近な相談役として活躍されます。





1年に1度は検診を  
～健康は自分で～

# 保健カレンダー

# 1

- 中村地域
- 西土佐地域

月日	事業名	該当地区	時間	場所
1月17日(月)	健康の集い(食事会セット)		11:00～	下家地集会所
	健康相談		13:30～15:00	健康管理センター
1月18日(火)	乳幼児(赤ちゃん)相談		9:30～11:00	健康管理センター
	ママタッチ教室		9:30～11:00	健康管理センター
1月19日(水)	乳児健診		12:50～13:30	健康管理センター
1月21日(金)	健康の集い		13:30～	津賀集会所
	健康の集い		13:30～	奥屋内下集会所
1月24日(月)	乳がん検診	中村	13:30～16:00	市立文化センター
1月25日(火)	乳がん検診	中村	9:00～11:30 13:30～16:00	市立文化センター
1月26日(水)	乳がん検診	中村	9:00～11:30	市立文化センター
	ママ&チルドレン		10:00～11:30	子育て支援センター
1月27日(木)	乳児、1歳6ヵ月児、3歳児健診		受付13:30～	保健センター(西土佐)
1月28日(金)	3歳児健診		12:50～13:30	健康管理センター
2月2日(水)	乳がん検診	中村	13:30～16:00	市立文化センター
	乳児健診		12:50～13:30	健康管理センター
2月3日(木)	乳がん検診	後川	9:00～11:30	市立文化センター
2月4日(金)	1歳9ヵ月児健診		12:50～13:30	健康管理センター
2月5日(土)	西土佐健康のつどい		9:30～12:30(受付9:00～)	保健センター(西土佐)
2月9日(水)	ママ&チルドレン		10:00～11:30	子育て支援センター
	妊婦教室		13:30～15:30	健康管理センター
2月10日(木)	乳幼児(赤ちゃん)相談		9:30～11:00 13:00～14:30	健康管理センター
	ママタッチ教室		9:30～11:00	健康管理センター
	離乳食相談		13:00～14:30	健康管理センター

※1月15日までの計画については、広報四万十12月号に掲載しています。

● 問い合わせ先 ● (本庁) 保健介護課 ☎(34)1115 (総合支所) 保健課 ☎(52)1132

## 新型インフルエンザワクチン接種について

10月1日から開始されている新型インフルエンザワクチン接種のワクチンは、新型と季節性(A香港型・B型)が混合された3価ワクチンとなっており、昨年のように新型インフルエンザワクチンと季節性インフルエンザワクチンを分けて接種する必要がなく、1回の接種で済むようになりました。

対象者 全市民(希望する人はどなたでも接種できます)

実施期間 3月31日(木)まで ※委託医療機関の休診日を除く

実施場所 高知県内の委託医療機関

※接種の際は、医療機関にお問い合わせのうえ、受診してください

接種回数 13歳未満…2回 13歳以上…1回

(接種医の判断により、2回接種の場合もあります)

### 《接種費用》

● 市民税非課税世帯および生活保護世帯の人は無料

● 65歳以上の人と、60歳から64歳で、心臓、じん臓、呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害を持つ人(身体障害者手帳1級程度)で課税世帯の人は、自己負担1000円。(1月31日までに接種した場合)

● 2月1日以降に接種した場合は、全額自己負担となります。予防接種を希望する人は、1月31日までに接種することをお勧めします。

● 右記以外の人の接種費用については、各医療機関にお問い合わせください。

### 《接種費用の助成について》

市民税非課税世帯および生活保護世帯の人には、接種費用を全額助成します。

該当する人には、自己負担金免除証明書を交付しますので、医療機関を受診する前に、(本庁)保健介護課または、(総合支所)保健課へ申請してください。

自己負担金免除証明書の交付を受けた人の接種は、1月31日までです。(2月1日以降は免除証明書の使用はできません)

やむを得ず右記の方法がとれなかった人と2月1日～3月31日までに接種する人は、医療機関で接種費用を支払い後申請に基づいて償還払いをします。(領収書・予防接種済証・請求者の認印、接種者本人名義の口座番号が必要です)

### ● 問い合わせ先 ●

(本庁) 保健介護課 ☎(34)1115

(総合支所) 保健課 ☎(52)1132



## エコチル調査にご協力をお願いします！

「子どもの健康と環境に関する全国調査」(エコチル調査)が、1月末より始まります。



近年、子どもの喘息・肥満・発達障害等が増えているといわれ、国内外で環境中の化学物質に対する子どもの脆弱性への懸念が高まっており、アメリカ・ノルウェー・デンマークに続き、日本でもエコチル調査を実施することになりました。

環境省によるこの全国調査は、環境中の化学物質が子どもの健康に与える影響を調査するため全国10万組の御両親とお子さんに協力いただき、お子さんがお母さんのお腹の中にいる時から13歳になるまで追跡調査をするものです。

○調査対象地域：全国で15か所／四国では、高知大学が唯一の拠点(ユニットセンター)となります。

○四国の調査対象市町村：高知市・南国市・四万十市・梶原町

○対象者：平成22年8月1日以降出産予定の妊婦さんとそのお子さん

※環境省による全国共通の研修を受けたスタッフ(リサーチコーディネーター)が協力医療機関に配置され、調査に関する説明や参加へのお願いをします。

調査に参加された妊婦さんは、いつもどおりの生活をしていただく中で、通常の健診時に少し多めに採尿や採血を、出産後に臍帯血(へその緒の中の血液などをいただくほか、半年に一度程度の質問表の記入や、お子さんの健診時に健診データを)ご提供いただきます。

この調査で、子どもの健康と環境の関係が明らかになれば、よりよい環境を提供するような制度策定や次世代・そのまた先の世代の子ども達が健やかに育つ環境を提供することができます。1人でも多くのご参加をよろしく願います！

### ● 問い合わせ先 ●

環境省のエコチル用コールセンター：0120-5335-2552  
環境省のエコチルHP：www.env.go.jp/chemi/ceh/index.html  
高知ユニットセンターHP：http://kochi-ecochil.jp  
高知ユニットセンターEメールアドレス：info@kochi-ecochil.jp



こうちエコチル調査



## 高知県いい歯の賞 知事表彰を受賞

11月8日の「いい歯の日」を記念し、「8020運動」を地域へ情報発信することを目的として、「平成22年度高知県いい歯の表彰式」が11月11日に開催され、四万十市からは2名が受賞されました。おめでとうございます。

### ◆ 熟年者の部・知事表彰



弘井 松子(古津賀)  
98歳 自分の歯20本

### 《コメント》

この年になっても硬い物でも何でも良く食べれます。歯の調子が悪くなると体の調子も悪くなるので、歯の健康には、気をつけてきました。これからも朝と寝る前のハミガキは欠かさず「よくよく、カメカメ」で長生きしたいと思います。

### ◆ 熟年者の部・優良賞



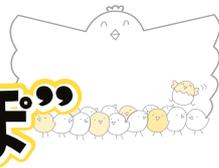
田辺 陳(勝間)  
86歳

## 寄付のお礼

平成22年11月28日に市立文化センターで開催されたチャリティ合同舞踊会の収益金の一部を社会福祉に立てて欲しいと若柳流小鳩会(代表)若柳吉鶴司様、慶祥流祥芳会(代表)慶祥芳之助様から金20万円のご寄付をいただきました。

四万十市社会福祉基金へ積み立てし、社会福祉事業のために使用させていただきます。ありがとうございました。

# 四万十市地域子育て支援センター “ぽっぽ”



## 親子ふれあい活動 1・2・3歳児対象

節分製作 ①②③

牛乳パックを使ってかわいいお豆入れを作るヨ。牛乳パックを持って参加してね!

時 ①1月14日(金)、②17日(月)、③18日(火)  
9:30~11:30

場 子育て支援センター

もみじで遊ぼう ①②③

もみじ保育所のお友達と一緒にままごとあそびやおもちゃで仲良く遊ぼう! ※希望の日に参加してね。

時 2月7日(月)、8日(火) 9:30~11:30

場 子育て支援センター分室(もみじ保育所内)

園庭開放 ※雨天の場合は中止です。

保育所名	月 日	時 間	駐車場
愛 育 園	2月 4日 金	9:30~10:30	なし
もみじ保育所	1月 20日 木	10:00~11:00	なし
あおぎ保育所	2月 8日 火	9:30~10:30	数台分有
古津賀保育所	1月 19日 水	9:30~10:30	数台分有
東山保育所	1月 21日 金	10:00~11:00	数台分有
具 同 保 育 所	1月 17日 月	9:30~10:30	数台分有
	2月 9日 水		
八 束 保 育 所	1月 24日 月	9:30~10:30	数台分有
	2月 10日 木		
東中筋保育所	1月 17日 月	9:30~10:30	数台分有
	2月 7日 月		



問い合わせ先



四万十市地域子育て支援センター “ぽっぽ”  
右山元町1丁目2-10 (旧元町保育所) ☎(35)3748



## その他の活動

お誕生会

1月生まれのお友達のお誕生日をみんなで祝いしようね♪

時 [1、2、3歳児] 1月25日(火) 9:30~11:30

[びよちゃんクラブ] 1月27日(木) 9:30~11:30

場 子育て支援センター

豆まき

一年、元気に過ごせるように、みんなで豆まきをするヨ! お母さんと力をあわせて鬼をやっつけよう!!

時 [1、2、3歳児] 2月2日(水) 9:30~11:30

[びよちゃんクラブ] 2月3日(木) 9:30~11:30

場 子育て支援センター

## 休所のお知らせ

1月20日(木)午前中は、西土佐へ出張のためお休みにさせていただきます。

育児相談 相談日/月~金曜日 9:30~11:30、13:00~17:00

子育てについて思っていること、悩んでいること等気軽にご相談ください。電話相談だけでなく、直接来所しての相談にも応じます。

※第3火曜日は、家庭児童相談員による育児相談を行っています。9:30~11:30

※初めて参加を希望される人は、準備等の都合がありますので、あらかじめご連絡ください。①など番号のついていない活動は、日程ごとにグループに分かれます。

## ふわんふわん♪はんぺん焼き

所要時間15分

~管理栄養士からのメッセージ~



材料(10個分)

はんぺん.....200g  
キャベツ.....70g  
プロセスチーズ.....20g  
パプリカ(黄色).....20g  
パプリカ(赤色).....20g  
卵.....1個  
マヨネーズ.....大さじ2

栄養成分 (10個分)  
エネルギー: 542kcal  
たんぱく質: 32.2g  
脂 質: 32.1g

お雑煮の食文化はよく話題に上ります。高知県のお雑煮は、かつおのすまし汁に切り餅を焼かずに入れて煮るものが一般的といわれますが、県、地方、家庭へとさらに独自の形を成しながら次の世代に伝わっていています。

食材にも地域により形が変わるものがあります。例えば練り製品。高知県では一般に「さつまあげ」といわれるものを「てんぷら」と呼び、日常的によく食します。逆に「はんぺん」は戦前には関東地方でのみ食されていたもので、高知県では今でもあまり食べる習慣はありません。はんぺんとはすり身に山芋をすって練りこんだもので、柔らかな食感が特徴です。おでんだねに使うほかにも食べ方はいろいろ…。今回はとってもお手軽なアレンジをご紹介します。

※とにかくやわらかいので、焼くときに片面をしっかり焼いてからひっくり返します。見た目は悪くても、丸めるより落とした方がふわふわに仕上がります。焼きたてをハフハフ食べるのがおいしいですよ!



- ①キャベツ、パプリカ、チーズを粗みじん切りにします。
- ②はんぺんに卵を割り入れ、マヨネーズを加えてフードプロセッサーでなめらかに混ぜます。
- ③①の材料を加えて混ぜ合わせます。
- ④うすく油を引いたフライパンにティースプーンで③を落とし入れ、弱火で両面をこんがり焼きます。

(福祉事務所 保育所係 管理栄養士 橋田典子)



# 四万十川リバーサイド フルウォーク2011

参加者募集

〔市内在住者のための無料コースもあります〕

今春も恒例の四万十川リバーサイドフルウォークを4月2日(土)、3日(日)の日程で開催します。本年度は、より多くの市民の皆さんに参加していただくため4月2日(土)の「ごりコース」(10km)と3日(日)の「あゆコース」(17km)に参加する市内在住の人に限り参加料を無料とさせていただきます。

なお、他のコースをご希望される人については参加料が必要となりますが、記念に残る参加賞を別途用意していますので、ぜひ皆さんお誘いあわせのうえ、お好きなコースへご参加ください。

■日 時 4月2日(土)、3日(日) ※雨天決行

■集合場所 市民スポーツセンター(安並)

■参加料

・ふじ、かわせみコースは

一般…2400円、高校生以下…1400円

・それ以外のコースは

一般…2000円、高校生以下…1000円

・4月2日(土)のごりコースと4月3日(日)の

あゆコースは市内在住者に限り無料

※参加料は1日参加でも2日参加でも同額

■昼 食

1食600円で用意します(女性団体による献立です)

■申込期限 3月4日(金)

※パンフレットは本庁1階ロビーにもあります。

ご遠方の人はご請求ください。

●問い合わせ・申し込み先

(市民スポーツセンター内)

四万十川リバーサイドフルウォーク係

☎(34)2071

## ■コース

日 時	コース名	距離	ル ー ト		
4月2日(土) 9時出発	ごり	10km	→	不 破	→ スポーツセンター
	あかめ	16km	→	四万十大橋	
	くじら	29km	→	くじらの見える丘	
4月3日(日) 8時出発	あゆ	17km	→	佐田沈下橋	→ スポーツセンター
	ふじ	19km	(バス移動)	高瀬沈下橋	
	てながえび	23km	→	三里沈下橋	
	かわせみ	30km	(バス移動)	口屋内沈下橋	

ご存じですか

## 四万十市営食肉センターと 高知県食肉衛生検査所



高知県食肉衛生検査所  
所長 宮崎 繁

不破出来島に四万十市営食肉センター、食肉関連会社の施設、それと高知県食肉衛生検査所があるのをご存じでしょうか。

食肉センターでは毎日、牛・豚などの家畜を処理し、県内に2カ所しかない食肉供給基地の一翼を担っており、1年間になると牛1300頭、豚93000頭ほどを処理しています。

私たち食肉衛生検査所では、処理をする家畜が病気や細菌に侵されていないかを検査する「と畜検査業務」を担うことで、皆さまに安全で衛生的な食肉をお届けしています。

去年は宮崎県で「口蹄疫」が発生し、国内で大騒ぎになったことは皆さん記憶に新しいと思います。が、関係者の懸命の対策で、幸い他県に広がることなく終息し、この業務も続けられています。

四万十市営食肉センターは、幡多地域はじめ県の畜産振興と食肉供給を担う職場としてますます重要であると思います。食肉センターの職員の皆さんは実によく仕事をしておられますし、当検査所もその存在意義をよく知っていただき、これまで以上にやりがいのある職場になってほしいと思います。

地元にあるこの検査所の仕事をもっと詳しく知りたい方はぜひ見学においでください。食肉センターも少人数であれば見学することができます。



理化学検査室(食肉衛生検査所)



微生物検査室(食肉衛生検査所)

●問い合わせ先

高知県食肉衛生検査所(不破出来島2058-1)

☎(37)5190

## 四万十川国際音楽祭2010

### NHK交響楽団メンバーによる金管五重奏団N-crafts 一四万十公演一

NHK交響楽団金管セクションの5名によって編成された金管五重奏団によるコンサートです。この機会にぜひご鑑賞ください。

日時 1月30日(日) 14時開演  
会場 市立文化センター

チケット 一般 1000円  
高校生以下 500円  
チケット販売所

アピアさつき、サニーマート四万十店、市内楽器店、鈴ハイヤー、沢近画廊、田中屋、土佐くろしお鉄道中村駅売店、ドコモショップ四万十東店、市立中央公民館(市)教育委員会西土佐事務所

※車でお越しの場合、駐車場は中村小学校校庭をご利用ください。

問 四万十川国際音楽祭実行委員会(市立中央公民館内) ☎ (34)7311

催し

情報掲示板

しまんと

## 防災メモ

### 消火器の定期的な点検を忘れずに

一般住宅においては、消火器の設置や点検について法的な義務はありませんが、防火のためにご家庭に備え付けられている世帯は、万一のときにその消火器が十分な効果を発揮できるように、定期的な点検をすることをお勧めします。

また、防災組織で備えられている消火器についても同様の点検を行いましょう。

#### 【点検のポイント】

- ①容器やキャップに変形やサビ、腐食はないか
  - ②ホースにつまりやヒビ割れがないか …など
- 消火器の点検や廃棄は、専門の業者やホームセンターなどで取り扱っています。

催し

### 笑って長生きーガン細胞もノックアウトー

笑いの医学的効用を研究し、「笑うことは、元気で長生きにつながる」と説く医師の講演会を実施します。参加は無料です。お気軽にご参加ください。

日時 2月20日(日) 9時30分〜12時30分  
場所 新口イナルホテル四万十  
講師 昇幹夫 ☎ (35)1000



プロフィール

- ・1947年 鹿児島県生まれ
- ・九州大学医学部卒業、麻酔科・産婦人科専門医
- ・「日本笑い学会」副会長

主催 国立会(高知県国立大学歯学部)

出身者同窓会連合会

申込締切 2月5日(土)

※要事前申し込み

問 申 にいや歯科医院(具同) ☎ (37)4182 FAX(37)6782

### 四万十市商店街振興組合連合会女性部より 1月22日は「玉姫様の日」です

■玉姫様の会オリジナル商品が完成しました  
女性部とアグリパークはたのうの共同開発により、四万十川原のスギナを使った「四万十スギナクッキー」が完成しました。このクッキーは1月22日の玉姫様の日に、女性部参加各店でお買い物をしていただいた人それぞれ10名様に進呈します。

■紙芝居が大きくなりました  
紙芝居「玉姫さまのおはなし」が、従来版より大きくなり見やすくなりました。お披露目上演会を22日の午前11時から天神橋アーケード内で行います。ご鑑賞いたただいた人には「四万十スギナクッキー」を進呈します。



問 四万十市商店街振興組合連合会女性部 友永朝子(美粧堂) ☎ (35)3446

お知らせ

今月は



市県民税 4期分  
国民健康保険税 7期分

の納付月です

## 無料農業経営相談

相談

日本政策金融公庫高知支店農林水産事業の担当者が、農業に関する借入相談、経営全般に関するお悩みなどの相談を無料で行います。

日時 1月27日(毎月第4木曜日開催)  
場所 JA高知はた本所 3階  
\*相談は事前にフリーコールで予約してください。



日本政策金融公庫 高知支店 農林水産事業  
(フリーコール) ☎ 0120-911927

## 行政相談所

相談

国や県、市の仕事に対して住民の皆さんからの苦情や要望をお聞きし、その解決や実現を図るため、行政相談委員(総務大臣の委嘱)による行政相談を行っています。  
相談は定期相談のほか、各委員の自宅などでも受け付けています。相談費用は無料で、秘密は厳守されますのでお気軽にご相談ください。

《中村地域》

日時 1月20日(木) 13時～16時  
場所 社会福祉センター  
相談委員 武田二三生(敷地)

☎(35)6414  
佐竹猛(渡川3丁目)  
☎(37)2628

《西土佐地域》

日時 2月10日(木) 9時～12時  
場所 本村多目的集会所  
相談委員 横山賢(西土佐橋)

☎(52)1074

(本庁)総務課 ☎(34)1804 (総合支所)総務課 ☎(52)1111

## 司法書士による 相続登記無料相談

相談

日時 2月2日(水) 10時～15時  
場所 市立中央公民館 2階 研修室  
日時 2月3日(木) 10時～15時  
場所 四万十市総合福祉センター  
相談室(西土佐用井)  
主催 高知県司法書士会西支部  
主唱 日本司法書士会連合会

田中事務所 ☎(34)1193

## 特設人権相談所

相談

人権擁護委員が、金銭・相続・借地借家・結婚・離婚・セクハラ・DV・いじめ・児童虐待・交通事故・裁判費用など人権に関する問題を無料と秘密厳守で相談に応じます。

日時 2月7日(月)  
場所 田黒集会所  
日時 2月10日(木) 9時～12時  
場所 本村多目的集会所

高知地方方法務局四万十支局 ☎(34)1600

## 日曜・遺言等公証法律相談

相談

遺言のほか、相続、金銭・不動産の貸借、離婚に伴う養育料・慰謝料・財産分与、高齢者などの財産管理などについての相談を無料・秘密厳守で行います。

担当 高知地方方法務局所属  
場所 中村公証役場公証人  
日時 1月23日(日)  
9時～17時(1組約50分)  
中村公証役場(中村大橋通6-3-7 第一とっやビル4階)  
※事前予約制 平日に電話で予約してください。

中村公証役場 ☎(34)1728

## 平成22年度 第5回 子犬の譲渡会

お知らせ

日時 1月26日(水) 9時30分～  
会場 高知県中村小動物管理センター  
(古津賀309634) ☎(34)6252

受付時間

- ・子犬を譲りたい人 9時30分～10時
- ・子犬を飼いたい人 10時～10時10分
- ・抽選・譲渡犬決定 10時10分～10時20分
- ・愛犬の飼い始め講習会 10時20分～11時
- ・子犬の譲り渡し 11時～

子犬を譲りたい人

- ・事前に高知県幡多福祉保健所まで連絡してください。
- ・譲渡する子犬は、原則として生後2～3ヶ月の健康な子犬(離乳済み)です。
- ・当日は必ず印鑑を持参し子犬を連れてきてください。

子犬を飼いたい人

- ・必ず印鑑と子犬を入れる箱やリードを持ってきてください。
- ・子犬の譲渡が決まった人は講習を受けていただきます。
- ・原則として本人への譲渡となりますので、代理はご遠慮ください。



高知県幡多福祉保健所 衛生環境課 ☎(34)5119

～男女共同参画社会推進事業 健康づくり講座～  
ボディートーク (Body-Talk)

「ボディートーク」とは、「体がさまざまにおしゃべりをする」という意味です。私たちの体は、自分の内のさまざまな変化を、違和感や痛みなどで知らせようとします。これに耳を傾け、五感を研ぎ澄まして「生きる勘を養っていこう」というのがボディートークです。初心者でも安心して行っていただけの内容となっていますので、ぜひご参加ください。

日 時 1月31日～3月28日

(3月21日を除く)

毎週月曜日／全8回

19時～20時30分

場 所 働く婦人の家 2階和室

対 象 市内に居住または勤務している女性

定 員 15人

受 講 料 無料

講 師 高橋 郁子

(ボディートーク協会)

申込期間 1月17日(月)～

※定員になり次第締め切り

申込方法

本人に限り窓口・電話で受付

(9時～17時15分、土・日を除く)

問 申 働く婦人の家 ☎(34)6299

働く婦人の家講座「パッチワーク」

日 時 2月3日、10日、17日、24日  
(毎週木曜日・全4回)  
13時30分～15時30分  
※講師の都合により日程が変更になる場合があるのでご了承ください。

場 所 働く婦人の家 2階 図書室

講 師 柿内 由美子

対 象 市内に居住または勤務する女性

定 員 16人(初心者対象)

受 講 料 無料

材 料 費 1500円程度

作 品 ポーチ(1種類)

用 意 する もの 裁縫道具

申込期間 1月18日(火)～

※定員になり次第締め切り

申込方法 本人に限り窓口・電話で受付

(9時～17時15分／土・日を除く)

お知らせ

中村幼稚園では、園のことを広く市民の皆さんに知ってもらうため、また、子育て支援の観点より左記の日程で園の開放を予定しています。どなたでもお気軽にご参観ください。

中村幼稚園  
1月～3月の園開放日

日 時	1月19日(水) 9時～12時
内 容	みんなで遊ぼう 陸上とサッカー
日 時	2月2日(水) 11時～15時
内 容	自由遊びと観劇(13時30分～)
日 時	3月18日(金) 11時～15時
内 容	観劇／劇団風の子
日 時	自由遊びとお別れ会(13時30分～)

問 申 中村幼稚園 ☎(34)7511 FAX(34)7510

問 申 働く婦人の家 ☎(34)6299

ジョブカフェこうち・幡多サテライト  
就活応援セミナー

面接マナーの基本、好感度アップのポイントを実践的に学びます。

日 時 2月5日(土) 13時～17時

場 所 アピアさつき 2階

対 象 高校生以上～40歳の

募集人数 15人

講 師 竹村 麻美

受 講 料 無料

※面接に臨む服装でご参加ください。

教室・講座

日 時 1月15日(土)

場 所 市立中央公民館 3階 視聴覚室

講 師 菊池豊(高知工科大学教授)

演 題 「地域情報化から地域活性化へ

くようやく手の届くところに

来た情報通信技術」

後 援 (市)教育委員会

お知らせ

日 時 1月9日(日) 9時～

場 所 四万十スタジアム(安並)

※荒天時はスポーツセンターアリーナ

(9時30分)

内 容 ○市内車両パレード(一条通)

○団員の表彰・車両点検(スタジアム)

○全車両による一斉放水(安並水車付近)

問 四万十消防署 ☎(34)5881

問 四万十川僻村塾 ☎080-4038-8823(馬場)

問 申 ジョブカフェこうち・幡多サテライト(アピアさつき1階)  
☎(34)6860(火・木・土/11時～19時) FAX(34)6866  
E-mail : jcc-hata@opal.ocn.ne.jp

# 四万十市雇用創造促進協議会 1月開催講座

教室・講座

募集種目	日時	会場	内容	講師
◆販売力強化育成講座 「ビジネスマナーの基本修得」	1月13日(木) 13時30分～16時30分	市立文化センター 中会議室	①プロとしての職業姿勢 ②ビジネスマナーの基本 ③コンプライアンス(法令遵守)概論	坂本 力 (ラダー経営ネットワーク)
◆もったいないセミナー 木・素材の活かし方講座	1月13日(木) 19時～21時	四万十楽舎 3階 研修室	実技講座 講座で出たアイデアを実際に間伐材、雑木、端材を使って形(商品化)にしてみます。	梨 千春 (四万十ネイチャークラフト“杣人”)
◆販売力強化育成講座 「コミュニケーション力の向上」	1月26日(水) 13時30分～16時30分	市立文化センター 中会議室	①コミュニケーションの原点 ②コミュニケーションにおけるカン・コツ・ツボ (聴き方・質問・伝え方の具体的技法) ③傾聴力を高めるコミュニケーションワーク	坂本 力 (ラダー経営ネットワーク)
◆新分野進出講座 農商工連携へ向けて 「現場ウォーク& ワークショップ」	1月27日(木) 10時～16時	防災センター集合 三原村へ見学	現場ウォーク&検討会 みはら菜園(トマト)・どぶろく工場・農家食堂 ほか (講座は無料ですが昼食代は別途700円必要です)	河野 律子 (河野経営研究所)
	12月8日(水) 10時～15時	中央公民館 3階 研究室	ワークショップ&個別相談会 10時～12時 農商工連携ワークショップ 13時～15時 個別相談会 2～3社程度(先着) ※事業領域を広げたい・売上を上げたい方など希望者は個別訪問もいたします。お気軽にご相談ください。	

詳しくは四万十市雇用創造促進協議会のホームページや高知新聞折込チラシをご覧ください。

問 申 四万十市雇用創造促進協議会 ホームページ <http://shimanto-koyo.com>  
☎/FAX (34) 0232 (電話は平日8時30分～17時30分、FAXは24時間受付)

## 4月予約分より 公民館の貸し出し用の部屋が増えます!

4月から使用できる部屋が、以下のとおり増えます。どうぞご利用ください。  
4月使用予約は、今月から受け付けます。(使用月の3カ月前から予約可能)

### ■利用料金

室名	使用時間	午前	午後	夜間	午前・午後	午後・夜間	全日
		9時～12時	13時～17時	18時～22時	9時～17時	13時～22時	9時～22時
1階	小会議室 I 12人	730	840	1,050	1,470	1,680	2,310
	情報学習室 20人	1,260	1,570	1,890	2,620	3,150	4,200
2階	大会議室 II 100人	2,100	2,620	3,150	4,200	5,250	6,820
3階	小会議室 II 12人	730	840	1,050	1,470	1,680	2,310

問 受 市立中央公民館  
☎ (34) 7311

※冷暖房期間は、基本料金の2割増しです  
(冷房期間:6/1～9/30 暖房期間:11/15～翌年3/31)



**農業経営統計調査農林水産大臣感謝状**  
農林水産省では、農林水産統計業務に長年協力していただいた人に感謝状を贈り、その功績をたたえています。  
農業経営統計調査農家 松田 達夫(藤岡乙)

10年間にわたり、毎日の現金収支、現物の受け払いおよび消費、農畜産物の生産に必要な経費、労働時間などを詳細に記帳していただき、農業行政に多大な貢献をされました。

お知らせ

## 下水道 きれいな水を みらいまで

### 公共下水道・農業集落排水へ接続のお願い

公共下水道・農業集落排水が利用できる地域の皆さんは、一日でも早く家庭などからの汚水を公共下水道・農業集落排水に流していただけるよう接続をお願いします。

せっかくの施設も皆さんに利用していただければ、その効果を発揮することができません。工事内容や下水道使用料など詳しいことは下記までお気軽にご連絡ください。皆さんのご理解とご協力をお願いします。



● 問い合わせ先 ● (本庁)都市整備課 下水道係 ☎(34)6129(直通)

# 市有林の立木(雑木)の売却

市有林の立木(雑木)の売却に係る一般競争入札を左記のとおり行います。入札に参加しようとする人は、資格審査の申請をする必要があります。申請書は市公式ホームページの「四万十市からのお知らせ」内に掲示している添付ファイルの用紙か、(本庁)農林課に備え付けのものをご利用ください。

※申請書は、必ず期限内に提出してください。

1 入札日時および場所

日時 2月14日(月) 13時30分～

場所 市役所 5階 会議室

※参加人数によっては、場所が変更になる場合があります。

2 入札資格審査申請書の交付場所および期間

場所 農林課 林業振興係

(市役所 本庁 5階)

3 入札資格審査申請書の提出期限

期間 1月11日(火)～26日(水)

1月26日(水)厳守 ※17時15分まで

4 入札の方法についての注意

電報、郵送などによる入札は認めません。

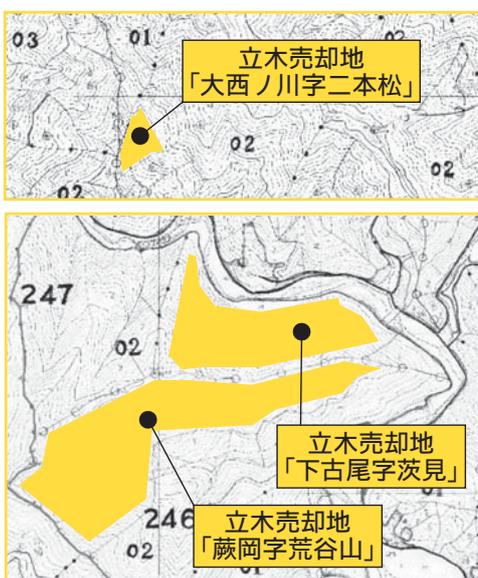
5 売却予定の市有林の所在など

(入札は左記の順番で行います)

番号	所在	売却立木の種類	台帳面積	売却予定面積
1	下古尾字茨見	広葉樹など	20.62 ha	15 ha程度
2	藤岡字荒谷山之	広葉樹など	23.30 ha	17 ha程度
3	大西ノ川字二本松	広葉樹など	6.00 ha	4 ha程度

※当該地は、山林のため、台帳面積と実測面積が異なる場合がありますのでご了承ください。

なお売却時は、実測面積で契約の締結を行います。



その他、不明な点がある場合は、(本庁)農林課までお問い合わせください。

●問い合わせ先●  
(本庁)農林課 林業振興係

☎(34)11118(直通)  
☎(34)11111(代表)  
内線2547

## 差し押さえた不動産を公売します

幡多広域市町村圏事務組合 租税債権管理機構(以下、「機構」という)では、預金・給料などの債権だけでなくテレビ・家具などの動産、さらには、不動産の差し押さえ処分を行い「ヤフー官公庁オークション」を通じて公売を実施しています。平成22年3月には大口の不動産を売却していますが、今後は不動産公売をより一層強化するよう取り組んでいます。

1月7日開始のオークションでは4市町の不動産8件(土地のみ6件、土地建物2件)の出品を予定していますが、以後も継続的に不動産公売を実施していきますので、入札へ参加していただきますようお願いいたします。

- 平成22年度第8回公売の日程
  - 申込期間 1月7日(金)13時～21日(金)23時
  - 入札期間 1月27日(木)13時～2月3日(木)13時
  - ※不動産公売(物件)の詳細については左記ホームページでご確認ください。
  - 1月7日13時より閲覧が可能です。
- ヤフー官公庁オークション実施中行政機関一覧  
URL <http://koubai.auctions.yahoo.co.jp/list>

【問い合わせ先】  
幡多広域市町村圏事務組合 租税債権管理機構  
特別公売係 ☎(34)1301

## 租税債権管理機構の取り組み

「機構」は、幡多地域6市町村で構成する幡多広域市町村圏事務組合の中に、住民税・固定資産税・国保税など年々増加する滞納税を徴収する専門組織として、平成20年4月1日に設置されました。「機構」は税の公平を守るため、幡多地域市町村の税務担当課と協力して、納税の意思を示されない滞納者に対しては財産の差し押さえや公売を実施していきます。

■平成21年度の機構実績  
平成21年度は、6市町村から400件の滞納案件の移管を受け、1億8千万円余を徴収しました。概要は右記のとおりです。

徴収額…合計	180,640千円
内 訳	
本 税	153,091千円
督促手数料	679千円
延滞金	26,870千円

受託案件処理状況…合計	400件
内 訳	
完納による返還	56件
ほぼ完納で返還	146件
財産なしで返還	28件
翌年度に継続	170件

差し押さえの状況…合計	355件		
内 訳			
預貯金	160件	動産	6件
保険	75件	売掛金	16件
給料等	34件	不動産	33件
その他の財産	31件		

ネット公売の状況…合計	8回		
内 訳			
不動産	1件	動産	405品

◎税金を滞納されている場合には、機構移管前は(本庁)税務課 収納係 ☎(35)5552、(総合支所)総務課 税務係 ☎(52)1111まで、機構移管後は「機構」(山手通19 総合庁舎内) ☎(34)1301まで早急に納税相談されるようお勧めします。



(平成22・11・6〜12・5届分)

住所 赤ちゃん 保護者

西土佐江川崎	藤岡乙福谷	間崎前田	具同田黒竹葉	具同田黒永田	具同田黒山本	具同高見	具同宮崎	具同久保	古津賀浅井	安並村松	安並谷崎	安並酒井	古津賀沖	駅前町戸田	中村丸の内中野	中村四万十町濱田	中村大橋通井上	中村大橋通緒方	中村丸の内小橋
蓮仁	哉大	児颯	士竜	健悟	響己	優華	暖	葉乃佳	駿佑	詩羽	由柳	翔	祐次郎	一貴	小夏	希々叶賢	旺輔	蒼介	蒼介
恵介	欣哉	伸介	慎悟	政利	久夫	卓志	史	直也	和也	剛	悟	敏	大介	信貴	悠基	叶賢	忠和	翔	惠美



(平成22・11・6〜12・5届分)

住所 氏名 享年

西土佐江川崎	西土佐津野川	川登	高瀬	勝間	佐田	岩田	伊原	下田	竹島	竹島	初崎	津蔵	有岡	磯ノ	横瀬	横瀬	渡川	入田	古津賀	古津賀	安並	古津賀	中村丸の内小橋	中村大橋通	中村大橋通
森谷	國見	登	高屋	植田	岡	郷畑	佐竹	上原	安田	押谷	中野	田村	高橋	木村	北原	多和	亀谷	渡邊	福留	清家	片岡	岡上	小橋	澤田	穂子
勝誠一	貢	富美雄	美栄子	徹	サキエ	サキエ	稔	千代美	進	水恵	アサ子	壽美子	常喜	末美	準	千歳	喜代生	春尾	和美	和信	智子	四郎	惠美	スミエ	穂子
87	61	83	85	91	81	92	78	95	95	79	63	83	87	88	90	82	70	88	65	86	65	86	81	87	96

### 家屋全棟調査 進捗状況 (12月初旬現在)

調査進捗率： $\frac{\text{調査済家屋課税台帳件数 } 20,734}{\text{全家屋課税台帳件数 } 23,611} \times 100 = 87.8\%$

■ 現在調査中の地区・・・具同、東山

中村、下田、後川、八束、中筋、東中筋、大川筋、藤岡、富山、西土佐については全地区の調査が終了しました。ご協力ありがとうございました。

● 問い合わせ先 ● (本 庁)税務課 資産税係 ☎(35)4428 (総合支所)総務課 税務係 ☎(52)1111

「お誕生おめでとう」「ご冥福をお祈りします」のコーナーへの掲載については、ご家族の希望を聞いて掲載することとしています。掲載を希望される場合は、(本庁)市民課 ☎(34)1113 まで必ずご連絡ください。

## 人が人らしく

### ★人権さまざま★ 69

民俗学には、「ハレ」と「ケ」という二つの考え方があられるようす。ハレは晴で、ケは曇り、という文字で表します。これを日常に当てはめると、ハレの日はお祭や儀式のある日のこと、その日に着る物を晴着というのはそのことから出た言葉です。ケの日とは、ふだんの労働の日ということ、労働着は汗や埃に汚れることから、曇りが枯れると考え、ケガレの語が生まれました。ですから元々の意味は、労働する気が枯れる「気が枯れる」だったのです。それがいつの間にか汚れることの意味が強くなり、「穢れ」の字を使うようになって、もとの意味からそれていきました。そうしてハレとケの間にケガレが入り込んだのが平安時代頃ではなかったかといわれます。

貴族たちは、毎日の暮らしの中に、ハレの日とケの日を作り、ケガレの日を作ったのでした。国が公式に決めた日だけでなく、個人でもハレとケの日に拘って、勝手な迷信の日まで作り、ケガレの日も全国に広まり、ケガレにならないようにと心をくたくすことになりました。

葬式は最大の曇りの日であり、

民俗学には、「ハレ」と「ケ」という二つの考え方があられるようす。ハレは晴で、ケは曇り、という文字で表します。これを日常に当てはめると、ハレの日はお祭や儀式のある日のこと、その日に着る物を晴着というのはそのことから出た言葉です。ケの日とは、ふだんの労働の日ということ、労働着は汗や埃に汚れることから、曇りが枯れると考え、ケガレの語が生まれました。ですから元々の意味は、労働する気が枯れる「気が枯れる」だったのです。それがいつの間にか汚れることの意味が強くなり、「穢れ」の字を使うようになって、もとの意味からそれていきました。そうしてハレとケの間にケガレが入り込んだのが平安時代頃ではなかったかといわれます。

貴族たちは、毎日の暮らしの中に、ハレの日とケの日を作り、ケガレの日を作ったのでした。国が公式に決めた日だけでなく、個人でもハレとケの日に拘って、勝手な迷信の日まで作り、ケガレの日も全国に広まり、ケガレにならないようにと心をくたくすことになりました。

葬式は最大の曇りの日であり、

これら、根拠のない迷信が、今も私たちの暮らしに強く影響していることを思うと、ハレ、ケガレの考え方が、おいそれとは消えそうもない恐ろしさを感じずにはいられません。

日常に「いい日」「わるい日」は無いと私は思います。しいて言えば、運動会や遠足の日は雨でない日が善い日であり、自然災害で害を被る日は悪い日であることは確かです。

日の善し悪しは人の好みもあって、いっせいに決めつけてしまうことは不可能です。

大切なことは、今も遺るサベツの中に、ハレやケ、ケガレの考えがあってはならないということす。

四万十市人権啓発講師 山本 衛

市政 教育

くらし

情報掲示板

# 日直指定水道業者



●水道料金は口座振替で●

1月 1日(土)	(有)石井建設	☎(33) 0404
2日(日)	(有)山下建設	☎(33) 0653
3日(月)	豚座建設(株)	☎(34) 6031
8日(土)	(有)平野水道	☎(35) 2316
9日(日)	(株)四電工中村営業所	☎(34) 1331
10日(月)	溝淵設備	☎(34) 3734
15日(土)	森下住宅器機	☎(34) 4855
16日(日)	土居水道工事店	☎(32) 1095
22日(土)	中村水道工事センター	☎(35) 4323
23日(日)	(株)中村住設	☎(34) 3621
29日(土)	(有)大杉設備工業	☎(34) 2324
30日(日)	(有)福永工業	☎(35) 5996
2月 5日(土)	(有)カキタニ設備	☎(33) 0660
6日(日)	岡崎プロパン(株)	☎(35) 3458
11日(金)	(有)夕部設備	☎(37) 3383
12日(土)	西南管工	☎(36) 2554
13日(日)	(株)奥宮工業	☎(37) 5151

水道に関する問い合わせは  
 (本 庁) 水道課 ☎(34) 1711  
 (総合支所) 住民課 ☎(52) 1111

## 人のうごき ~11月末日現在~ ( )内は、前月との差

総人口	36,365 (-7)	転入	55人
男	17,182 (-7)	転出	54人
女	19,183 (0)	出生	27人
世帯数	16,274 (-8)	死亡	35人

## 当直医

1月 1日(土)	中村クリニック	☎(34) 5100
2日(日)	中村病院	☎(34) 3177
3日(月)	こいけクリニック	☎(35) 5112
9日(日)	さたけ小児科	☎(37) 2255
10日(月)	幡多病院	☎(34) 6211
16日(日)	市民病院	☎(34) 2126
23日(日)	小原外科胃腸科	☎(35) 0108
30日(日)	大野内科	☎(37) 5281
2月 6日(日)	市民病院	☎(34) 2126
11日(金)	山下整形外科	☎(34) 0511
13日(日)	竹本病院	☎(35) 4151

## 1月 今月の統計調査

調査員は顔写真付きの調査員証を携帯しています。  
 調査員が訪問した際にはご確認ください。

調査名	調査該当地区
家計調査(県主管)	右山元町、右山天神町、不破、緑ヶ丘団地
労働力調査(県主管)	山路、中村東町1丁目
毎月勤労統計調査(一種) 〔県主管〕	市内全域
毎月勤労統計調査(二種) 〔県主管〕	中村大橋通・中村東下町周辺、具同周辺
家計消費状況調査 〔国主管〕	不明 ※国主管の調査のため該当地区の詳細は不明です

問(県)総務部 統計課 ☎088(823)9343

### 後編集

■昨年末、新庁舎の全景がやつと現れた。1000台収容できる駐車場から7階建ての庁舎を見上げる景観は圧巻である。さて、この駐車場の開放時間は24時までで延長されました。これで夜も3次会まで楽しめます。新年会の季節、飲みすぎには注意しましょう。  
 今年も「広報四万十」をよろしくお願ひします。(Y.T)

■毎月、広報の記事の配置やレイアウトにはものすごく悩みます。今月号の編集で考えたのが「ふと」です。ふとソコンのモニターに映っている自分の秋の写真と同じポーズをしているの気がつきました。話の繋ぎが少々強引ですが、今年の特集でもご紹介したように秋水没後100年です。自分の読書離れが気になるこの頃、幸徳秋水関係の本を100冊読むことを新年の目標とさせていただきます。(譽也)

## 図書館だより

平成23年  
1  
January

開館時間 9:00~18:00

人生やり直し読本	柳田 邦男
図説写真で見る満州全史	平塚 枢緒
追悼者	折原 一
つらいアレルギーが治る本	対馬 ルリ子
日本語ほど面白いものはない	柳瀬 尚紀
廃院のミカエル	篠田 節子
伏	桜葉 一樹
余命18日をどう生きるか	田村 恵子

### 1月の新着図書(330冊)

あかちゃんがやってくる	ヘレン・オクセンバリー
アヤとひみつのプレゼント	赤羽 じゅんこ
一組のドラゴンとまほうの山!	ジュン・カウンスル
おかあさんは、なにしてる?	ドロシー・マリノ
かわうそ3きょうだいのふゆのあさ	あべ 弘士
こどもお手伝い塾	辰巳 渚
ドラゴンキャプテン	茂市 久美子
にんじんさんとじゃかじゃかじゃん	長野 ヒデ子

児童書／えほん

### ★休館日の案内★

1月1日	3日	年始の休み
1月10日	11日	休
1月17日	18日	休
1月24日	25日	休
1月31日	1月28日	館内整理日
2月7日	2月11日	休
2月14日	2月17日	休
2月21日	2月24日	休
2月28日	3月1日	建国記念の日

### ★本のインターネット予約について★

12月号でもお知らせしたように、今月より館外貸出し中の図書について、インターネット予約ができるようになりました。ネットを使用した予約にはパスワードの取得が必要となりますので、ご希望の方は①利用者カードと②連絡用のメールアドレスをご用意の上、図書館窓口で手続きをさせていただきます。

市立図書館ホームページ  
<http://osyo.city.shimanto.jp/opac/wopc/pc/pages/TopPage.jsp>  
 携帯電話用URL  
<http://osyo.city.shimanto.jp/opac/wopc/pc/Smv>

問 市立図書館 ☎(35)29233

発行/四万十市 編集/企画広報課  
 〒787-8501 高知県四万十市中村大橋通4丁目10番地



☎(34)1111(代表) 広聴FAX 0120-459787  
 四万十市URL: <http://www.city.shimanto.jp/>  
 Eメール: [kouhou@city.shimanto.jp](mailto:kouhou@city.shimanto.jp)